七 X 186

特29 640

参宮獨案内序

神風や伊勢の五十鈴の川上ゝ太しく建てし宮柱、仰くも高き殿造り、畏こきまゝに何事のおはしますかをしらねとも、豕さゝ西行が、涙は今ゝ傳はりて、千代万代とを限りなれ、わたけき御代に間の山、お杉お玉の跡訪へば、むかし床しき面影や、年ふる市の女郎衆に、契る一夜の仇まくら、二見が浦の旅寢には、折しく濱荻物の名も、所によりてさま〳〵の、名所たどりつ春の日の、永ゝ道中目出度を、参宮せんと思ひ立つ、人の杖ともから坂や、お手柏の裏表、活字で刷り上げあざやか、畫もさし加へし道ゑるべ、ゑるや白魚名に高き、桑名が筆のかしまたち、泊りはいづゑ神社、碇おろして高いびき、氣樂な旅も世のなさけ、其道づきもいらぬ迄、くわしく綴りし此ふみの、はし書せよとの注文も、日延許さぬ急細工、ざつとけづりし榊箸、土産物にはむつかしからん

神都　宮川田嶽

ゑるす

例言

一此編は專ら両大神宮に詣づる人をして靈地舊蹟の所在を知るに便ならしめ傍ら騒客の風雅を佳境に弄するゝるべゝ供せ而して編中務めて其文を鄙近にして附するに假名字を以てする者ゝ婦女兒童と雖も容易に其義を解せん事を欲すればなり

一編中所々に繪を挿入せしものは未だ其地を踏まざる人の爲に景色の大要を知らしめ亦兒女をして能く記臆するに易からしむ

一所在の詳ならざるか又ゝ古來諸説の區々にして眞僞の辨すべからざるものは大要を擧て細目を除く蓋し紙數の多きに過ぎ携帶に便おらざるを憂へてあり

一明治二十二年四月市町村制實施以降或ゝ市となり或ゝ町となり村となり假令ば津は津市となり宇治山田ゝ合して宇治山田町となり其他何ゝ何何ゝ何と各々舊名を變換せざる所なしと雖も今之を改むるは却て不得策なるを信ずゝば態と舊名の儘を存し旅人をして早く解し易からしむ

一結尾に至つて特に參宮要路の圖面を挿みしゝ專ら參拜人の便益をはかればなり

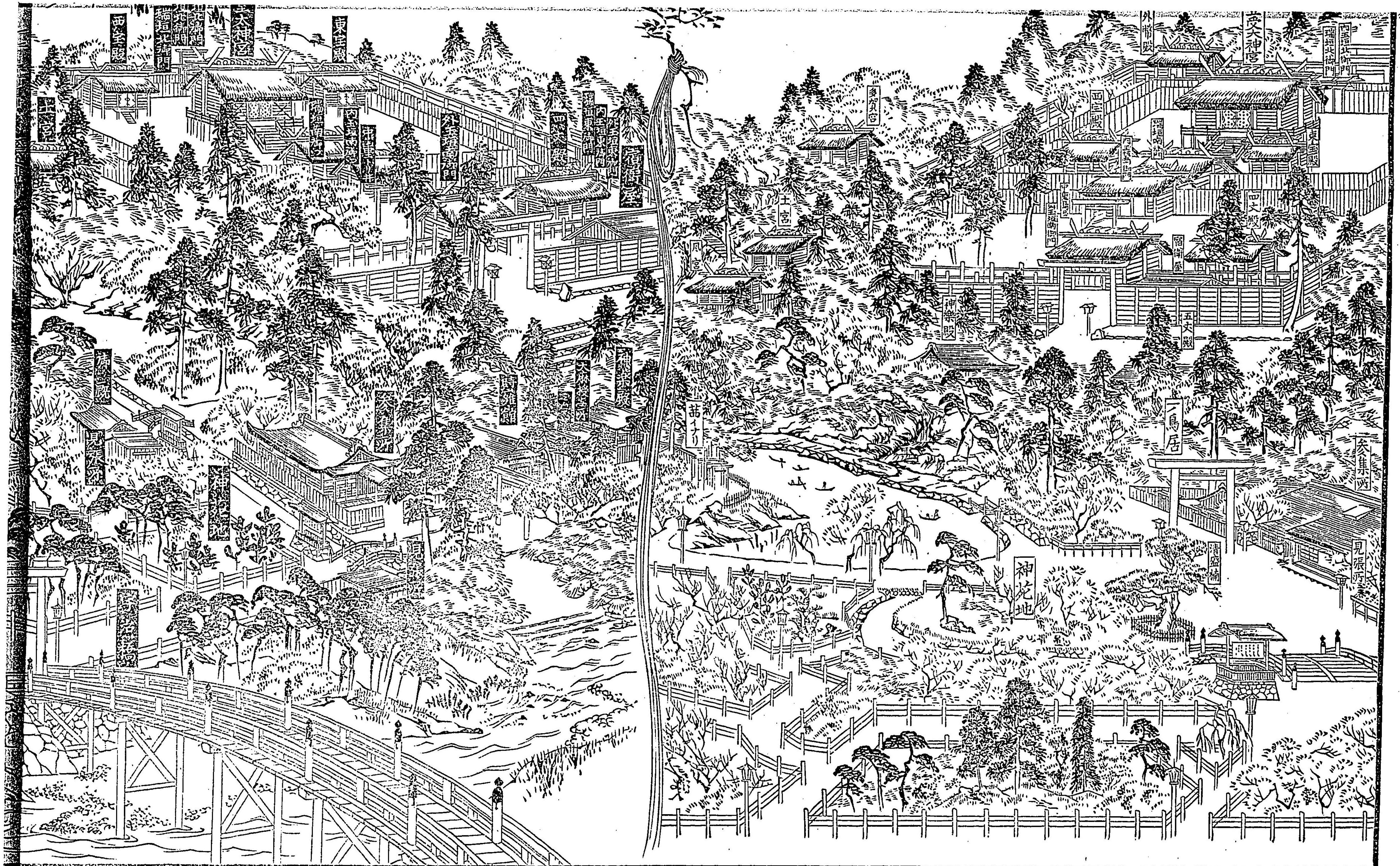
一明治維新後改革あるものは悉く其下に變革の大意を記す但必要ならざるものは除て載せず是亦要約を主とすればなり

一編中左右と稱するものは皆參詣人より指して云ふあり

明治二十三年一月　　編者識

豐受大神宮
外幣殿
東宮殿
西宮殿
中宮殿
五丈殿
神樂殿
土宮
同宮
伊勢大神宮
東宮殿
西宮殿
神苑地
一鳥居
見張所
清盛橋

豐受大神宮
外幣殿
東宮殿
四大殿
五大殿
神楽殿
多賀宮
土宮
風宮
荒祭宮
東宮殿
西宮殿
一鳥居
神苑地
苗イナリ


外幣殿
西宝殿
東宝殿
多賀宮
土宮
風宮
四丈殿
宿衛屋
神楽殿
五丈殿
一鳥居
神苑地
清盛楠

外幣殿
天文大神宮
東宮殿
西宮殿
土宮
風宮
神樂殿
五丈殿
一鳥居
神饌地

W2 13277/23

繪入參宮獨案内

神都　耕亭主人編輯

◎桑名

東國より參宮の人街道より別れて津の江戸橋へ出る其順路桑名を始めとしてこゝに出す

桑名内船舶出入して渟船熱田尾張と航通す此地の北三里木曾川の上流なる勢州の境に多度太神宮あり祭る所天彦根命なり末社に一目連社を合せまつる之れ天目一箇命なりこの地甚だ清潔よして美濃養老瀧に接續し春花秋葉多く無双の佳景なり桑名神社い市中より東北の方にあり中臣神社い市中にあり桑名に有名なるは米商會所にして土産に時雨蛤あり時雨蛤は味美にして諸人の嗜好に適せ◎花街は船馬町、本町、舟町、川口町、江戸町、片町にして旅宿は船津屋、鍵屋、若松屋、等とも皆著名なるものなり◎桑名より行く事三里廿五丁よして直に四日市よ至る此間富田を過ぐ富田に燒蛤の名産あり

◎四日市

四日市は伊勢の國中第一の良港にして市街繁榮人口稠密にして精米、製糸、製油、擴白、製茶、紡績等の諸會社煙筒市中に相屹立す豪商には山中傳四郎、田中武右衛門、九鬼紋七、

等の諸氏あり新聞には關右日報あり港内船舶輻湊して瀟笛の聲互ふ相應ず常に横濱、大阪、熱田、津、神社、の諸港に往復して航通頻繁なり◉諏訪神社ハ市中の後ふあり祭る所は建御名方命八坂刀賣命なり◉花街ハ北町南町高砂町して煙波、海月、金砂ハ三大樓の名を以て特に著ハる割烹店ハ松茂樓にして貴顯紳士の來遊する者多く伊勢第一と評あり旅宿ハ濱田屋、吉高屋、帶屋、山田屋四軒橋屋、白木屋、十九村屋等ふして是亦著名なる者なり◉四日市より追分まで里程一里九丁

◎追分

東海道伊勢街道の追分にして東海道に指せば石薬師、庄野龜山を經て關、坂の下に出づ伊勢街道に向へば高岡川を經て神戸に至る里程一里六丁なり

◎神戸

神戸ハ本多氏の舊城下にして稍繁華の地なり此處より二十丁斗南に鎌倉權五郎景政の舊蹟あり其池中の魚類蛙等皆隻眼なり眼病の祈禱に妙効ありとて諸人と詣づる者多し此地花街あり旅宿あり旅宿をきりや彦七と云是より玉垣打越を經て白子に至る道のり一里廿五丁なり

◎白子

南は奄藝郡より北ハかなさゐ川を限り人家軒を並べて稍繁華なり昔平家盛なる時伊勢國

の者ども黨をたてゝ上總介忠清是を支配し古市の白子黨といへり治承四年五月高倉宮御謀反宇治合戰の時渡邊黨と宇治橋に戰ふて白子黨赤印を附けながら川ふながを浮ぬ沈みして網代にかゝりしかば伊豆守仲綱是を見て網代にかゝりける哉

盛衰記伊勢武者ハ皆緋威の鎧きて宇治の網代にかゝりける哉

子安觀音ハ寺ぶ村にあり聖武天皇の御願所にして天平勝寶年中藤原淡海公の建立なり婦人妊娠に是を祈る境内に不斷櫻あり年中常磐に花を開く日本の奇樹なり歌人文人佳作多し平城の都の時稱德天皇禁庭に召れしに一夜に枯ぬ帝御製を添へかへし植させ玉ひしかば枝葉又生茂りもとの如くなりしとぞ

誓あればいつも櫻の花なをば見る人さへや常磐なるらん

驛中花街あり旅宿あり旅宿を野島屋と云ふ是より南に向ふて上野に至る里程一里廿丁なり

◎上野

驛中旅宿の著ハるゝ者を萬屋角屋と云ふ驛を出れば小川村に至る村中さゝさま川あり流波逆に向ふ故に此名あり是より中山、町屋の両村を經て津ふ至る此道のり壹里廿丁なり

◎津

津ハ藤堂氏の舊城下にして工商軒をならべ繁花富饒國中の一都會なりこゝを津といふハ古船若海濱の湊にてありし故なり舊名を安濃の津と云をいつとなく津とのみ云ひなら

ひたるあるべし

前亞將源親房卿洞津考といへる者は此津の物語にしてこゝを洞津と古へ云ひしとの文なり其畧意を記す

『此津の名もとより舊かりけるば格式の文にもあり代々の和歌に多かりき伊勢守繼蔭が記には洞津と書り其書や渡りけんから國の人の渡きる時に伊勢に洞津ありきやと尋ねしとぞあのゝ社のほとりに安塚とて待り是い國の圖帳にして民のつかさにまいらせしにも傍爾の塚とのみかきのせぬ今尋ぬるに其かた斗りもなし平家の昔此國にひそまりける時か八幡て宮とていはひけるも絶て今のあのゝ傍爾として田にすかれたる中に見ゆる木は鳥井にて有なり又左衛門塚とて礎の待るものは社の跡ならめあのゝ傍爾は塔世の東川岸にある楠の林とぞ申傳へき其左にあこたちの社おき染の氏社二つならびしも今は松の濱風の音さへ絶ぬ此二社いあのゝ柱宮なりかた〳〵おろそかならぬやうにあらんかし

下畧

○江戸橋　國往來の追分よして傍に常夜燈あり東を渡り余慶町を過ば下部田に至る下部田より右側一丁目斗り入れバ公園あり藤堂氏の祖先高虎公を祭る高山神社是なり園中倶樂部あり博物館あり春來花々艶を競ふの候秋季紅葉色を爭ふの時雅俗瓢を携へて遊ぶ者多く加ふるゝ前面伊勢の内海に面して風帆浪舶波濤浩渺の間に隱見し尾張三河の國々も手に採る斗かりにして絶景實に愛すべし「榮町に出れは三重縣廳あり警察本部あり收税部あり巡査教習所あり議事堂あり病院あり之より進んで塔世橋ゝ至る塔世山四天王寺い塔世

川の北にありて本尊は大日女來を安置す塔世橋を過ぎい萬町にして之より北町東町立町大門町中之番町宿屋町地頭領町分部町を經て岩田橋に至る此間大門に惠日山觀音寺あり警察署あり郵便電信局あり銀行あり著名の旅館ゝ至つてゝ萬町に櫻水樓(魚新)東町ゝ若狹屋村田屋立町に瀬古中之番町に國分屋林屋等是なり市役所い西町にあり伊勢新聞社、師範學校、女學校、幼稚園い丸之内にあり商家い後藤田中を以て著はる

◎惠日山觀音寺　本尊如意輪觀音石像にして緣起に曰く元明天皇和銅二年二月二日安濃津の浦より漁夫の網に罹りて出現し給ひ奇瑞叡聞ゝ達し敕によつて伽藍造立ありしに慶長四年の兵火に燒亡し其後造立有て眞言の僧房奄藝郡窪田村の内逢來山六大院をこゝに移さる云々◎國分の阿彌陀い觀音の傍にあり當國鈴鹿郡國府村上寺山の安置なりしを寺荒廢して尊像雨露ゝ朽ん事を惜みて延寶の頃か當寺の境内に捨行きしとなり

大門町を左して藏町千歳町を過ぎ入江町に至れば大觀亭あり市中第一の割烹及旅館にして貴紳概ね爰に投宿す之より寺町極樂町を經て長堤を過ぐれば直に贄崎港に至る港内廣からざれども船舶常に碇泊して航路亦便なり瀛船は定時往復して北い四日市熱田南は神社に至る參宮人のこゝより船に投じて神社に上るも亦便路なり此地は有名の花街にして岡亭壽樓翁崎樓等最も著名なり◎岩田橋を渡れば伊豫町にして夫より岩田町立合町辨財町阿漕町八幡町の町々を經て藤枝町に至る藤枝は即ち津の出口にして往時藤方村と呼べり此間旅宿の著名なる者は只伊豫町に山長あるのみ

◎炮魔堂　阿漕町にあり開基詳ならず

◎八幡宮　八幡町にあり昔平氏の始正盛忠盛などの勸請せし社安濃津の町に有つていと少き宮なりしを寛永九壬申年城主の祖此ところへ引てあらたに造營し給ひしとぞ今ゑ至つて八月十五日祭禮あり夥敷ねり物等を出す

◎結城神社　八幡宮の後にあり所謂結城入道宗廣を祭る始め結城神社は小やかなる祠なりしを明治維新後飯高郡大足村れ人川口常文氏が東奔西走して今の壯觀なる殿社を建築して忠臣の遺靈を泉下に慰めしより朝廷特に別格官幣社に列し川口氏を以て宮司となし正八位に叙す

◎阿漕浦　阿漕町より東の方にあり。按ずるに阿漕い地名にて元は一堆の島ゑてありしなるべし其證歌六帖鯛の題にて

あふとを阿漕の島にひく鯛のたひ重ならば人しりぬへし

又あこぎ物語にあこぎ平治と云は人の名ゑあらず是は昔平家の本國い安濃郡なをば平氏を平治と誤りたるなり云々

◎阿漕塚　阿漕浦の近傍の畑中ゑあり碑面ゑ芭蕉の句を刻む其句ゑ

月の夜をなにを阿漕に啼千鳥　　ばせを

津を出れば藤方上野の諸村を經て雲出に至る此道程二里

◎雲出

曝中川あり雲出川と云ひ橋を架す此處より左に入れば辛洲浦に至る道程凡二十丁辛洲神

社を祭る社記に曰祭神は天津稚女稚日女命と申て伊奘諾伊奘冊の御子天照大神の御妹にておわします欽明天皇の御宇に津國活田長挾國よりからすの地にうつり給ひ矢野の神山に多數年をかゞへて人の願を滿給ふ云々此地は清絶佳景ゑして綠浦白砂を洗ひ青松海面に瀕し攝津の住の江にも勝れり常に文人騷客の杖を曳く者多く夏季至れば海浴に集ふ者又少なからす◎雲出を出て丶行く事一里直に六軒に入る

◎六　軒

又三渡村と云ふ伊賀より此處ゑ出る道あり旅宿い布袋屋儀部や大津屋、等數軒あり此處を出で丶一里直に松阪に至る

◎松　坂

松阪は工商軒檐相接し車馬交通頻繁にして繁昌津ゑ次ぐ町の中央に川あり橋を架し大橋と云ふ公園あり倶樂部あり又官幣社あり本居宣長を祭る郡役所い魚町にあり警察署は中町にあり治安裁判所は湊町にあり郵便電信二局は本町にあり花街い愛宕、川井の両町にして菜花樓、武藏樓、殘月樓是此地れ三大樓あり割烹店にい湊町に回春樓あり以て著はる旅宿にい鯛や米や大須賀や等にして著名なり◎松阪を出をば垣鼻ゑして此地に藤の棚あり藤花爛熟の候ゑ至れい文人騷客の杖を曳もの多し是より直ゑ櫛田に至る道程一里十八丁

◎櫛　田

櫛田本名を豐原村と云ふ此地大櫛神社槻本社櫛田社等あり大櫛神社い大櫛姫命を祭り槻

本社は櫛玉神を祭り櫛田社は大若子命を祭ると云ふ旅宿にハ紅葉や中島やあずまや等なり◎櫛田川は源を大和伊勢の境なる高見嶺より出て大淀浦を經て海に至る此川ハ昔齋宮櫛を流し給ふ故實あるによると云々◎祓川舊名を竹川と云ひ又稻置川と云ふ昔敕使を爰に迎へ奉りて祓を修せし處とかや◎紙煙草入は稻置の名產にして參宮人の爰を過ぐる者必ず購はざるものなし◎櫛田を出で、行く事一里直に齋宮ゑ至る

◎齋宮

金剛阪のつゞきにて舊名を鳥墓村と云ふ昔齋宮のありし故ゑ名づく

齋宮濫觴　垂仁天皇二十六年の比倭姫命に初る其齋宮ハ度會郡宇治の郷五十鈴川上の大宮の際也景行天皇廿年庚寅倭姫命年既に老耄てつかへまつる事成がたしとて景行天皇第五の御女五百野皇女久須姫命同年の春二月皇大神へ參らる是伊勢齋宮群行の初めなり同三月ゑ宇治の齊宮より多氣郡多氣の郷へ宮を移されて方域四町に宮舍を造營し竹の宮と稱し代々の齋內親王爰ゑ座す其星霜凡百卅四年を經て淳和天皇天長元年甲辰秋九月竹の宮より皇大神への行程遠しとて度會郡湯田郷宇羽西（今の小俣なり）の離宮院へ遷さゝて後十六年を經て仁明天皇の承和六年に宮社一百余宇一時に燒亡を因て再び多氣郡竹の宮ゑ遷し奉る其後又四百八十余年を經て後宇多天皇の御女奘子內親王迄七五人までハ齋王忌り給はず其後後醍醐天皇の皇女祥子內親王齊宮に立給ふと雖も元享の兵亂故參行ハなくして前の齋宮と稱し南朝に長慶門院とゞ申給ひける是より伊勢

齋宮の斷絶とはなれり◉齋宮を過ぐれば續て明星ゟ入る

◎明星

明星は本名を上野村と云ふ此地有名の旅人宿あり三田屋三郎兵衛と云ふ古人狂歌あり附記して笑に供ふ

明星の茶屋のをなごによひもあり又首筋ゟあかつきもあり

明星を出で丶新茶屋に至る此地旅宿あり柳屋と云ふ之より明野を過ぐれば直に小俣に入る三重縣勸農場は明野にあり當場ハ縣下農事の奬勵を謀り場内牛馬牧場あり農事は專ら馬耕法を以て務め傍ら牛乳の販賣をなす

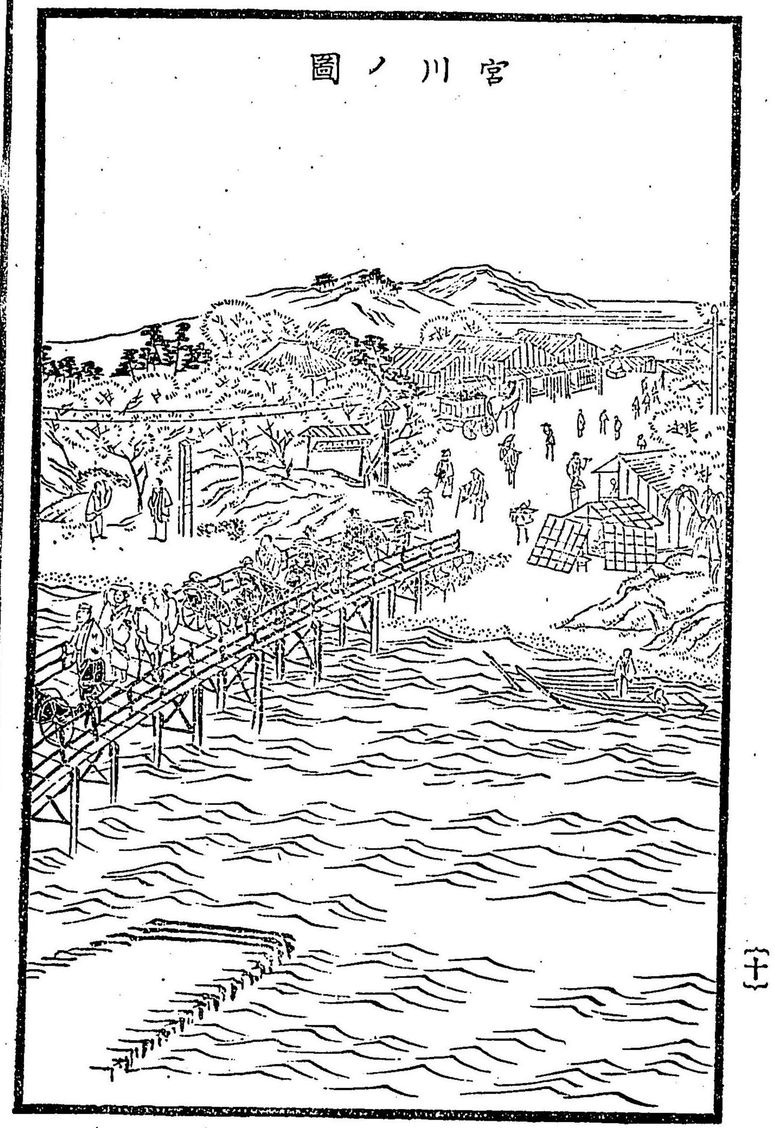
◎小俣

小俣は舊名を宇羽西村と云ふ此處を通過すれば直に宮川ゟして橋を渡りて山田に入る此道程二里半餘

◎山田

山田は延喜式に度會乃山田原乃下津岩根爾とある山田原の略語なり儀式帳に豐受宮ハ沼木郷山田村にありと云ひ神祇本源に月夜見の宮は沼木郷山田村に坐すと云へるハ皆此山田原の事にして猶其他の古書に就きて考ふるに山田原と云ふは沼木郷中の村里ゟして彼所此處に散在し格別廣くもあらぬ里なりしを大神の威德を仰ぎ諸國の人々日を追ひ集ひ來るもの巨多なるより人家漸く櫛比し次第ゟ沼木、繼橋、筌曲、高向、の四郷に亘り凡

宮川ノ圖



て之を山田原と稱へ今の一都會を成し、もの也故に明治維新以前までは各町に木戸を設け各個一邑の遺風を存せしと云ふ

◎宮川

山田の入口なり是より外宮の入口北御門まで凡三十町あり

宮川は古名を度會大川といひ又度會川の名ありその水源多氣郡大臺原山より發し谷々より落る澗流を合せ山田を過ぎて大湊の西南に分派し海ゑ入る水源より河口まで三十二里餘上下の渡しあり上の渡しは田丸街道ゑ出る舟渡しにして下の渡しは即ち山田の入口なり古昔齋内親王參向の時に非ざれは船橋を架せざる事なりしが明治十三年七月聖駕巡幸以來常に橋を架して往來を通ず又維新以來此川の長堤に梅桃櫻の諸木を栽培し春來時至をば互に爛然艶を爭ひ色を競ひ馥郁香を放ち以て恍惚人をして去るの念を失せしむ嘗て昔し敕使參向の時い神祇官の卜部（諸書に大宮司家の卜部とあるは誤り也神祇官の卜部不正の事ありしより大宮司家の卜部を以て代理とせしまでにて實は神祇官の卜部の主る所あり）此川原に出で、祓を修し大麻を獻る儀式あり諸候紳縉の參宮にも亦垢離潔齋等の事あり諸國參宮人の此川に浴して身を清むる者あるも蓋之ゑ倣へりと云ふ

新古今集　定家卿

契りありて今日宮川のゆふかつら永き世までもかけてたのまむ

又御川の神事として此川の鮎を取り外宮の御饌に供ふる儀式あり是い例年五月三日神役人等宮川ゑ臨みて弱鮎を捕へ五日節句の御饌に供ふる事なゑ而て平常の御饌ゑ供ふる鮎い

往日伊勢國守より調進の例なりしが國守敗亡の後は此川の鮎を捕へ其代りとす明治維新以來世の事物一變せしよりそれこれの儀式も亦止みたりといふ

元長の參詣記に。けふ宮川舟橋を渡りきむかしいゝ小俣田といふ里の北なる原をわけて彼の川に至るとぞ掃守氏の人船を渡して離宮院の前に留めて夫より參詣しけるとぞ彼の掃守ゝ天忍海人の命の末とぞそのかみ五月のゝじ晃のころ年魚をとりて神前に備へ奉りし例とぞ云々◎宮川を渡れば宮川町なり(往時ゝ中川原と云ふ)町の中央右方に並木の松あり並木をすぎて町あり京町と云正保年中よりの本道なり宮川町を直に堤世古に入り浦口町に出て筋向橋に至るゝ便路なり夫より常磐、下中之郷、八日市場、一志久保等の町々を經て館に至る此間往時大夫と稱せし師職の家數多あり旅人宿にゝ堤世古に松坂や、常磐町に田中やあり割烹店には中岡(與可樓)一志久保町の吸霞園なして常に貴顯紳士の來遊するもの多し

◎館

昔正權禰宜內人等の神官皆村里に住せし故齋館を此所に設く故に館といふ後齋館も人々の住居となり次第に人家軒をならべ今の如くなりしも舊號のまゝ館とは呼べり是處旅人宿數多あり即ち角や北村や宇仁館有瀧や竹や今橋や野間や等此れあり是より參宮の道二つあり一ゝ北御門より入り一ゝ一の鳥居より入る一は鳥居より詣つるゝ本式なれども北御門は程近くして便りよろしゝ人多くは北御門より詣づ故に此編も亦先づ北御門より記

すべし

神苑會事務所ゝ田中々世古町ゝあり

神苑會は當今有栖川宮を總裁ゝ仰ぎ會頭には正三位吉井伯(宮內次官)副會頭には渡邊洪基氏(帝國大學總長)を推戴し評議員にゝ山田顯義、香川敬三、土方久元、九鬼隆一、谷干城、櫻井能監、副島種臣、重野安繹、佐野常民、高崎五六、佐々木高行、澁澤榮一、福羽美靜、原六郎、花房義質、西邑虎四郎、山尾庸三、川田小一郎、芳川顯正、伊集院兼常、杉孫七郎、管財委員にゝ櫻井能監、原六郎、澁澤榮一。東京幹事にゝ岩男三郎、鹿嶋則田巽、永井久一郎、中村秋香。三重幹事長は成川尙義。同幹事にゝ國重正文、飯文、滿岡勇之助、太田小三郎。等の紳士なり此他委員の若干名を以て組織し專ら會員を募り事業を經營せり其主意目的とする所ゝ　神德を顯揚し　宮域の規模を恢弘せんが爲め苑囿を開き徵古館を設け待客れ館舍を建營する等　神都を淸潔美麗にし且參拜者の便益を謀るに在り目下實績の著はるたるゝ　兩宮の神苑地にして同會計劃の幾部分は大略成功すと雖も今後愈々事業を完成するに至らゝ大に　神都の面目を煥發すへき事勿論と謂ふへし抑も此の會は最初宇治山田人民れ發起に係り明治九年の末に創立せらるたるが爾來發起者の熱心盡力を以て第一着に　兩宮近傍の人家を取拂ひ地面を買上けたり即今の　內宮の神苑地は宇治橋以內より宮域境見張所の邊までにて人家凡六十戸を撤へ當て御祓町と稱せし所なりしが悉く之を取拂ひ其地凡壹万坪を以て苑地とし明治二十一年より土功に着手す　外宮の神苑地は元岡本豐川田中の三ヶ町に亘り

人家百十戸地面凡弐万坪に及べり此の兩所取拂の爲め金弐万五千餘圓を要せりと云ふ然れども創業の事實着々緒に就き三重縣下の有志者を一團して發起となすに至り畏くも　叡聞に達して金壹万圓を下賜せらるたるは同會の面目餘りありと謂ふ可し是れ實に明治廿一年十二月の末にして宮内省よりの達文左の如し

三　重　縣

其縣下有志ノ者共神苑會ヲ創設シ神宮宮域外ニ於テ神苑開設ニ從事候趣被　聞食金壹万圓下賜候條其縣ニ於テ管理シ開設費ニ可充事

明治二十一年十二月廿七日

叡旨既に此の如くなりしを以て次て又　皇后職皇太后宮職より金五千圓を賜へり神宮司廳よりも當初創業の際金三万圓を補助せられたり明治二十二年の春より規則を改め組織を重くし上文に記する如く　有栖川熾仁親王殿下を總裁に戴き會頭以下諸搢紳各經營の責に任し本部事務所を東京に置き支部を本地に置けり目下外宮神苑地の傍に在る者も其假事務所にして日々苑地の修築を督し東京本部に於ても專ら寄附金募集に從事せり募集の成蹟は續々諸新聞紙の廣告を見る所あり但同會規則は金拾圓以上の寄附者を會員となして其證票を附與し且參拜遊覽等の節も相當の待遇及便利を與ふる事とせり

◎外宮

宮内省

宮域の入口小川あり豐川と云豐受大神の宮地あるを以て名く橋あり之に架す北御門橋と云是より武器佛具を携帶して入る事を禁ず

◉御廐　天保十五年七月德川家より奉獻の廐にして生馬を置かれしが明治維新の後木馬と代らる　◉北御門鳥居北御門橋に入り木馬の廐の東南參道にあり　◉參集所　北御門鳥居の前左の横道にあり　むかしは禰宜宿館と稱へ十員の禰宜齋戒參宿する所なりしが明治維新後其事も止み皆毀ちて一の禰宜の宿館のみ遺し今の號に改めらる　◉忌火屋殿北御門の西南參道の西にあり　朝夕の御供を炊ぎ鑽火して之を調進するを以て忌火屋殿と云一殿を分ちて炊屋殿御臼屋殿と稱へしが炊屋殿のみ遺れり　◉木柴垣　忌火屋殿の南參道の右にあり　此垣につきて朝廷を遙に拜せらるゝ故に朝廷遙拜所と云維新後廢して板垣となす　◉御酒殿北御門鳥居の西參道の西にあり　御酒を納むる殿なり　◉上御井社　御炊殿より百廿丈西藤岡山れ麓にあり此井を天忍穗井とも御井とも御水とも云朝夕の御饌を供する御水なり

風　雅　集

忍穗井をけふ若水に汲初て御あへ手向くる春はきよけり　度會定行

◉藤岡山　御井の社のうへの山也俗におもひ山とゝふ

神祇百首

花咲けゝ眞名井の水を結ぶとて藤岡山にあからめなせそ　度會元長

◉御廐水柴垣の東參道の左にあり　昔しゝ内外の御廐とて二所ありしに後二所とも中絶

し寛正六年九月足利家より御馬幷に御厩を奉献し内の御厩の故地に營建せり足利家敗亡の後續て御馬を献する所おきを以て遂に木馬に代へらる然るに慶應元年に至り内の御厩再興と定り木馬の厩ハその舊地なるが故に木馬厩を北御門橋外の東詰に遷し内の御厩を再建せらる今あるもの即ち是也但北御門橋外に移し〻足利家奉献の厩は維新後廢せられたり ◉是より直に洗手場に至り本道と合す本道順路は左の如し

◉一の鳥居　御宮の本道第一の鳥居なり是より兵仗佛具を帶せざる事北御門に同じ ◉二の鳥居　一の鳥居の次にあり勅使參向の時此所にて大麻御鹽を獻ずるの式あり昔し御師のありし時諸國參詣人に其家にて御祓鹽を戴かしめたるも此より傚へりといふ ◉祈禱所二の鳥居の内參道の南にあり御供を戴かしむる所にして其内に神樂殿あり共に明治維新後の新造なり ◉直會院　五丈殿二宇九丈殿一宇の三殿を總稱していふ勅使饗應の所也五丈殿は元祿の再興九丈殿ハ從來の儘なれども稍丈を縮短せり ◉玉串所　九丈殿の前なる大庭を云昔し禰宜宮司玉串を取る所也 ◉別宮遙拜所　廻り廊の傍御池と間にあり別宮を遙拜するところなり明治維新後昔時の位置を變じ稍東に遷す ◉三石　御池の前にあり石を鼎の如く置き月次神嘗又ハ遷宮の時御巫内人御祓を修まる所なりしが明治維新後廢止に屬す ◉手洗場往日ハ山田奉行桑山丹後守奉納する處の石盥なりしが今い之を祈禱所に移し河崎より奉納の石盥に代へらる ◉三の鳥居　第四の御門の南にあり三の鳥居とハ俗稱にして本名は荒垣御門とも板垣御門とも云明治遷宮に板垣再興す ◉第四の御門　三の鳥居の北にあり俗に十二所の御門と云古記には外の玉垣御門といへり

外の玉垣明治遷宮に再興せ以前は諸國參宮人玉串御門にて拜せしが明治維新後此所にて拜する事とおりぬ ◉小鳥居　石壺の傍にあり ◉石壺　小鳥居の左右に在り東は勅使宮司西に禰宜の石壺とは石を疊みて神祭及行事の時ハ坐を敷く標しにして朝廷の版位なり ◉四丈殿　玉串御門の前東にあり古への齋王候殿を改作せらたるものなり ◉玉串御門　小鳥居の内にあり月次神嘗祭等の時物忌の父等宮司と禰宜との玉串を取りて此御門ハ納むるに依て斯く稱する事なり又第二の御門とも内の重の御門とも内の玉垣御門とも云此御門に附きたる玉垣も久しく絶へたりしを寛文の御遷宮の時再興ありて古へに復れり ◉蕃垣御門　玉串御門の内にあり俗に猿頭の御門と稱ふるは檜板の上に打たる木の丸く彫りて猿の頭に似たるを以てなり ◉瑞垣御門　蕃垣御門の内にあり瑞垣の此御門ハ附きたる故に瑞垣御門と云又内院の御門と稱す儀式帳に瑞垣一重廻りの長さ五十丈とあり ◉祭舍　瑞垣御門の内にあり神事を行ふ所にして明治維新後の新造なり

◉正殿　豐受大神　一座

御鎮座ハ雄略天皇廿二年九月丹波國與謝郡（今ハ丹後國）眞名井原より移し祠る。相殿とは玉座の前に分れ坐す三座の神をいふ御殿造りは南面にして萱葺堀立柱なりこれ太古神朴の形狀を寫せしさまなりといふ

かけまくもかしこき豐の宮柱なをきゝ心はそらにしるらん

土御門内大臣

千五百番

それかみや祈りし事は豐受のゑるしそ君が惠みなりける

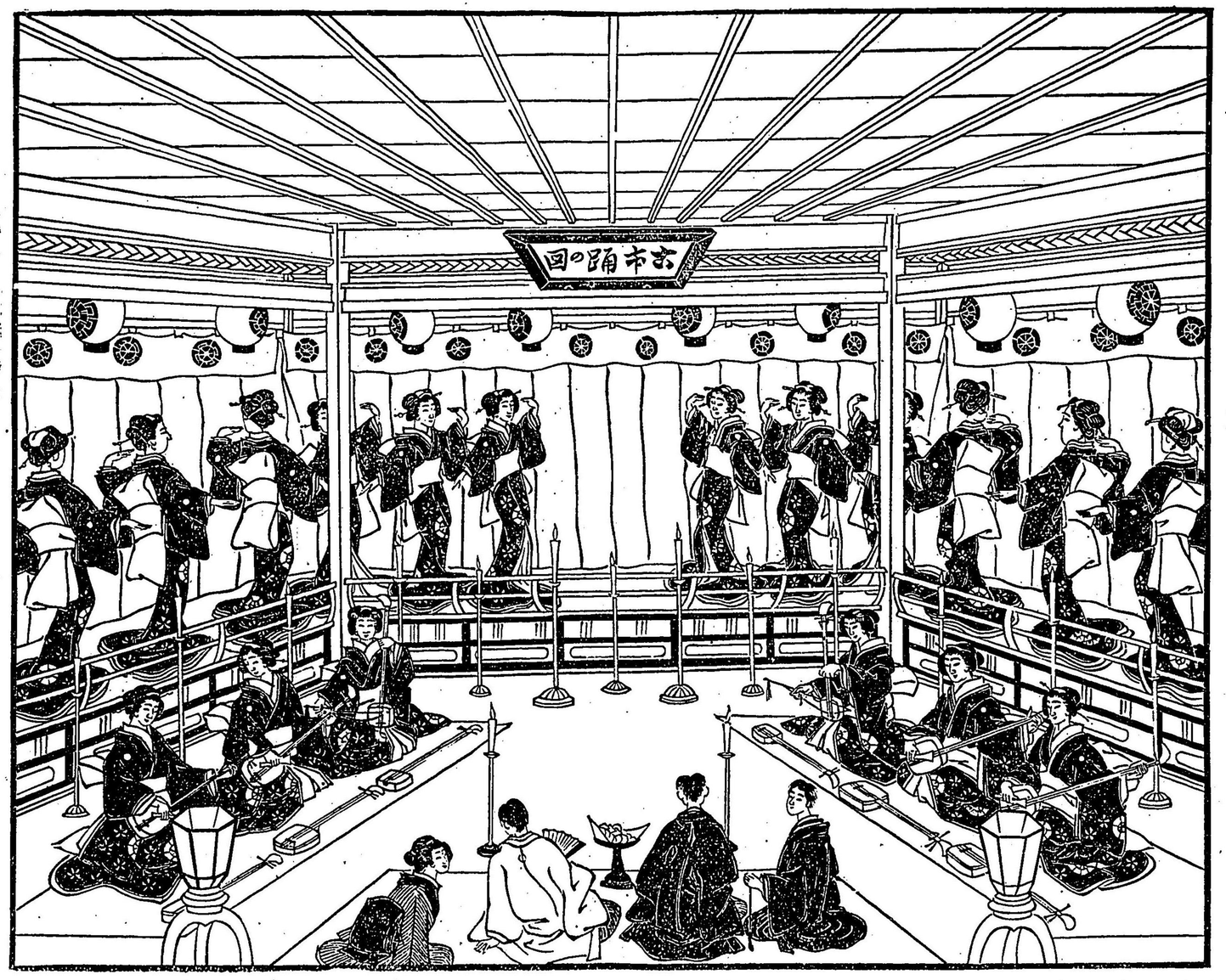
西　行

なゐごとのをはしますかゝしらねとも忝さに泪こぼれて

◉東寶殿　瑞垣の内正殿の前にあり御幣錦綾御調の糸を納む　◉西寶殿　瑞垣の内正殿の西にあり神馬の調度等を納む　◉幣帛殿　正殿の乾位外の玉垣と荒垣とれ間ゑあり一名外幣殿とゝひ皇后親王以下の幣帛を納む　◉裏御門　瑞垣の外北の御門を云　◉御饌殿　外の玉垣と荒垣の間正殿の艮位にあり毎朝夕両宮れ御饌を供進の所なり　◉風宮　高の宮山の北麓にあり　◉高宮　高の宮山上にあり豐受大神の荒魂を祭る　◉土宮　高宮山の乾麓にあり山田原の地主の神なり　◉是より宮中を出づ　◉高倉山　高笠山とも日懲山とも云外宮御山の總稱なり　◉天の岩戸　岩石を以て作れる岩窟あり昔ゝ此處に詣づる者多かりしが今ゝ至る者なし。是より岡本町に入る入口南の方に豐宮崎あり

◉豐宮崎　豐受宮の尾崎なるが故に豐宮崎と云又錦河内とも錦小河とも稱せり。此地前に皷岳巍然として聳え東南神路山繚繞して上雲霄を于す平疇崇田其下に參錯し一睹悠然なり地内櫻數株あり（所謂御屋根櫻）春風至れは爛熳として艶を競ふ是を以て春夏の間文人詩客の此處に來集する者頗る夥しと云　◉宮崎文庫　豐宮崎にあり昔ゝ沼田なりしを慶安元年文庫を營建し外宮祠官及有志者の文事を講習討論する學舍とせり林道春春秋

傳を寄附せるを始として諸國ゟ書籍を奉納する者多く凡そ朝家の史籍職書より両宮の神書記錄又ゝ歌書醫書儒書に至るまで聚めて棟に充てり但佛書れみ側して藏めず寛文元年癸丑山田奉行八木但馬守日下部宗直なる者德川氏に乞ひ公金を以て二十石の采地を修理料に寄附し爾後維新前迄德川氏より二十石の采地を寄附せられしが維新後終に其事も止み後災に罹りて文庫も燒失せ今は纔ゑ其跡を遺せり書籍ゝ籍中とて所有主の社中今に是を保護すといふ　◉岡本　風土記に土橋鄕岡本村と載せ新名所歌合に岡本里とあるは皆此所を云。町に入り神風講社あり神道の說敎所にして兼て神葬祭派人々の祖靈を祭る此處に裁判所あり警察署あり銀行あり郵便、電信局等あり。岡本を過ぎ小田橋を渡り尾上町に至る　◉尾上町　以前ゝ妙見町と稱せしが維新後改めて尾上町と呼ぶ此處有名の旅人宿多く即ち十文字屋、藤屋、松島屋、永政、桔梗屋等是なり就中藤屋は十返舍一九の膝栗毛に彌次郎兵衛喜多八が泊りしと云ふ滑稽をしるせしより其名夙に高し。之より尾部阪に至る　◉尾部阪　一名尾部山ともいふ又兩宮の間の山あるに因り俗に間の山とも呼べり阪を登りて五丁許の奥に常明寺と稱する天台宗の寺ありしが今ゝ廢止ゑ屬せり明治維新以前までゝ此阪にお杉お玉と稱へ三味線を彈き錢を旅人に乞ふ女あり旅人錢を投すきば巧に之を避く其唱歌は何を謠ふとも辨へがたし或ゝいふ三味線を彈くゝ最と近き事よて古へ三井寺の末寺なる近松寺と呼べる寺院の僧等諸國を說敎して此地に來り參詣人多きより競に此に住し「夕あしたの鐘の聲諸行無常と響くとも聞て驚く人もなし」云々と唱へ往き來の人に無常を說きしより始まり終に世に云間の山節など變じ來れるものな



りと夫れ或は然らんか ◉宇治 宇治といふ内の義にして内宮あるに因れり抑も内宮と稱せる事ハ朝廷の儀ゑて大内或は内裡と云ふに同じ古事記に内宮を神朝廷と書き「かみのみかど」と訓せり故に其郷名を宇治即ち「うち」といふ稱せる事なり又宇遲とも書けり ◉古市 間の山より中の町まで一帶の連山なるを以て長峰或は長嶺と云古へは彼處此處に松櫻など植へたる斗ゑして最と長き山路に憩ふ所なく旅往く人の不便一方ならざるより万治年中數所に茶店を設け各々二人の茶酌み女を置き旅人の便となせしが何の頃よりか茶酌み女を相手ゑ酒飲む者などありて次第に茶店の繁昌し漸く其數を増し終に名にしあふ今の花街と變化し來をり其古例にて近年まで何きの遊樓にも最と大きく家々の定紋つきたる茶釜を店頭に出せしが今は岡本町神風講社の接待所に置けり又むかしは茶を出せに必ず麥粉を添へてその麥粉を鹽水ゑ落し轉々餅を爲すを匙にてすくひ茶菓子となせしものとて今も下等の遊女を麥粉と呼べり

延享寛延の頃までは此古市の茶屋女をアンニヤと呼べる事にて彼三莊大夫五人娘の淨瑠璃に「いせの山田のあんにや」とふ文句あり以て徵すべし蓋しアンニヤとは姉の訛音にして別に意義ある事ゑはあらざるべし又元文頃までハ家宅も皆竹格子莚戸なりし由古書に見ゆれば今の備前屋杉本屋など呼べる壯觀宏麗なる家作ハ最と近況事にやあらん又世に名高ぎあぶら屋は數年前まで幾十人の美姫を貯へし遊樓にて古昔藤波卿れ寄子孫福貢なる者此樓の娼妓某女及仲居等の冷遇を憤り單身を以て三十有余の人命を殺害に及び已も遂に自刃せしより時の俳優坂東彦三郎等古市の劇場ゑ於て伊勢音頭戀の寐刃と題し

て之を演せしより（あぐらや）の名い一時よ全國に轟き今に至つて嘖々たり嘗て今の主人白井清榮門氏は夙に感ずる處ありて斷然從來の賤業を廢し更に旅人の便益を計り宏壯なる旅館を營みしより貴顯紳士の來泊する者陸續として門に滿ち日に月に繁盛を極む次いで旅宿よい大安兩口や津の國や麻吉鳥羽や等又著名なるものなり ◎伊勢踊りもむかし河崎音頭の流行せるより之を伊勢音頭と稱し客の需めに應じ酒盃にて催す事なりしが次第にはでやかになりもてゆき遂に今の如く踊りの間を營み都鄙もてはやすもれとはなりぬ ◎葛籠石仲の町の中央の小路に入一丁許奥にあり巨石にして其形葛籠を横ゑへ置けるが如し

出かゞりの神もありてや葛籠石

麥林

◎牛谷 仲の町の末に在る坂なりむかしは此坂の下に門ありて總門と稱せしが明治維新の際取り除かる此坂に維新前までは編笠を被り籠を摺り兒女を踊らせ錢を乞ふものあり又お鶴お市と呼び三弦をひき錢を乞ふ女ありしが尾部坂に同じ ◎牛谷を下るば浦田町なり此町の末右方に神宮司廳及神宮教院あり司廳は常に全國神道に關する事務を扱いゝ所なり神宮教院は說教を司り且つ近時皇學館なる校舍を起し常に生徒を置て和漢洋の學科を教授せらる大麻局は司廳の前にあり是ゞ中之切今在家等の町を經て宇治大橋に至る橋の西に林崎文庫あり ◎林崎文庫 宇治大橋の西の山腹林崎と云所にあり貞享四年の造立ありむかしい林崎より南の方丸山とゞへる所にありしを便宜よからずとて元錄三年今の所へ遷さる德川氏より文庫取立料として金一百兩を下賜し且志ある輩互に奮發

して遂に造立の功を奏せしものあり凡そ神書記錄を藏め講習の學舍とせる事宮崎文庫ゑ同じ明治維新後廢止に歸し今は其跡のみ遺をり

林崎まはてはいかで通るへき鼓が岳をうち詠めつゝ　鴨長明

◉宇治橋　御裝濯川に架せる橋ゑして前後に大鳥居あり古へは最と小さおる板橋なりしを足利義敎の治世ゑ當て大橋と爲す今の如く擬寶珠欄干を附け美麗に裝飾せしは豐臣秀吉の治世なり　◉一の鳥居御宮の入口なり　是より兵仗佛具を禁ずる外宮に同じ　◉五十鈴川一名御裝濯川神路山大瀧小瀧より發し南界諸山の水を合せ大瀧より發もる者は宮域を過ぎて西流し小瀧より發するものは北流し二水川合の淵にて合し北流して大湊の東落合より海に注ぐ水源より河口まで三里俗に之を宇治川と云諸國參詣人の手水を掬するも亦此流なり

新古今集　新中納言匡房

君が代は久しかるべし度會や五十鈴の川の流れたえせで

新千載集　荒木田守藤

水上ゝ深き神路の山ぞとも御裝濯川のながれにぞしる

此上流に鏡石と云巖石あり石面鏡の如し故に境石と云此邊奇巖遠近に重り所々の清泉ゝ緑深く參差として流る實に閑靜け一勝地なり　◉二の鳥居一の鳥居の次の鳥居なり昔し敕使參向の時は此所にて大麻御鹽湯を獻ず　◉時雍館二の鳥居に入り左の方にあり　神道の說敎所なり明治維新後は新造にかゝる　◉祈禱所時雍館の次にあり御供を戴かしむ

る所にして內に神樂殿あり共に維新後の新造なり　◉一の殿大道の左の方にあり　此殿ゝ敕使の直會院なり一殿と云直會院の第一殿と云事なり維新後改造して五丈と爲す　◉忌火屋殿　大神宮由貴の御饌を炊ぐ所なり　◉御興宿大道の右にあり　古へ齋宮興を止め給ふ舍也又雨天なれば玉串の行事を此所にて行ふ事なりしが明治維新ゑ廢せらる　◉玉串行事所　御興宿より第四の御門に行道の傍にあり事拐外宮に同じ　◉御橋の神拜所南の御門の坂の下右の方にあり　昔ゝ正殿の南にあたる邊にして五十鈴川二股に流れ其中の洲ゑ石疊を作り黑木の橋をかして三節の祭毎に御饌供進する事なりしが洪水の時此洲崩沒しければ遂に今の所ゑ移せり故に今も其名を存して御橋の神拜所と呼べりとぞ　◉冠木の鳥居第四御門の南にあり是を第三の御門なり一名南荒垣御門と云明治遷宮ゑ荒垣再興せらる　◉第四の御門冠木鳥居の北にあり　外玉垣御門とも云明治遷宮に外玉垣再興せらる　◉四丈殿　第四の御門の內鳥居の外東の方にあり　山來外宮に同じ　◉石壺　第三の鳥居の左右にあり　鳥居の東方に在るは敕使宮司の石壺西方に在るは禰宜幷に玉串大內人の石壺にてありしあり昔は八ッの石壺ありしにや荒木田延成の歌に

柳もて八ッの石壺ふみならし君をそいのるうちの宮人

◉八重柳　八重柳の鳥居第四の御門の內にあり　◉八重柳の鳥居の左右ゑ柳を編付たるものなり

八重柳しげき惠み數そへていやとしのはに君をいはらん　荒木田延成

◉玉串御門　八重榊の鳥居の内にあり　◉蕃垣御門玉串御門と瑞垣御門との間に在る小門なり　◉瑞垣御門蕃垣御門の内にあり

◉正殿　天照皇大神　一座

相殿　神　二座

當宮を内宮と云ふは世人偏く稱する號なり古事記には五十鈴宮とも度會宮とも稱せり然れども外宮御鎮座の後は度會宮は外宮の宮號となりぬ和歌には朝日宮とも詠めり御鎮座は垂仁天皇廿六年冬十月なり

鎌倉右大臣

神風の朝日の宮の宮うつし影長閑なる世にこそありけれ

度會元長

神の代の春や巽のうちの山都のそらも今朝かすむらむ

荒木田氏忠

幾秋をおくりむかへて神路山月もあま照る光りなるらん

荒木田延季

宮柱たつるこよひの秋の月又幾度かめくりあふへぎ

藤原定家

さやかなる月日のかけにあたりても天照神をたのむはかりそ

◉東寶殿　正殿の東にあり　御幣錦綾御調の糸を納む　◉西寶殿　正殿の西にあり　神馬の調度等を納む　◉西の鳥居　玉串の西の御門なり　◉外幣殿。御稲御倉。共に明治維新後廢せらる　◉興玉石壇一區荒垣の乾にあり　興玉の神事を行ふ處なり　◉神路山宮域の南より志摩國磯部に至る間の山路なり

千載集　圓位法師

深く入りて神路の奥をたつぬれは又うへもなき峰の松風

◉島路山　志摩國府に至る山路を云ふ　◉百枝松古へ宮中に在りしと雖も事跡詳かならず

藤波もみもすそ川の末なれやしつえをかけよ松の百枝に　俊成

◉裏御門正殿の裏にあり　瑞垣玉垣荒垣の北の御門なり　◉荒祭宮　本宮の北の坂の上にあり　天照大神の荒魂を祭る第一の別宮なり　◉櫻宮　大道の左の方にある石壇なり　朝熊神社遙拝の神事場なり

續古今集　西行

神風に心やすくそまかせつる櫻の宮の花の盛りハ

◉五十鈴川橋　長サ廿七間　俗に風宮の橋と云橋の前後に鳥居あり　◉風宮　（五十鈴川橋を渡りて右の方にあり）　◉月讀宮　（宇治郷中村にあり）　◉伊弉諾宮　（同地）　◉滝の原宮　（宮川の川上、野後村にあり）　◉滝原並宮　（同地）　◉伊雜宮　（志摩國磯

部よあり、之に荒祭宮を加へて七所別宮と云ふ

◎内宮より直に朝熊への順路　内宮參拜終り朝熊よ詣でんとする者ハ山の神社の左方より山路よ就き楠部嶺一宇田嶺を過ぎ朝熊嶺に至る其間各所に茶店あり以て旅人の休憩に便す朝熊嶺ハ一山の最も高き所よして内宮を距る五十町伊勢志摩の國境なり西南は神路山につらなり東北は伊勢の海を望む左顧せれば即ち楠部朝熊の村里各所に散在し田塍万頃恰も畫ぐが如く右望すれば即幽溪千尋淵水快馳す風景の佳絶復比するに物なし山上野間本店あり有名なる萬金丹を鬻ぐ聞く藥方ハ秋田城之助實季の傳ふる所なりと野間本店を過ぎ巨刹あり勝峯山金剛證寺と云禪密兼學にして塔頭十二坊本堂ハ虛空藏菩薩を安置す本堂の前よ連珠池あり佛牙堂明星水等を經て奥の院よ至る院を呑海庵と云本尊は地藏菩薩を安置せり堂前に富士見窟あり天晴るゝ時は富岳を見る此邊松杉蓊鬱と生茂り飛島泳島の諸島眼下に萃り風帆浪前波濤浩渺の間に隱見し尾張三河の島嶼も手よ取るばかりにして渡海僅に七里伊勢の海は北にさし入て庭中の泉水の如し釋の村庵詩あり云ふ　曾聞二人説一思重々、呑海庵前望二士峯一四十由旬半空雪雲間一朶玉芙蓉

是れより再び朝熊嶺に戻り坂路を下り直に朝熊村よ出ず　◎朝熊村あさま岳麓の村なり朝熊より畫川山を越へて二見に行く道あ程そハ引舟の渡しを越え（此間に清水の森宿ケ嶋小島山なといふ名所あり）三津村に出で立石濱に至る其行程五十町又朝熊村と一宇田村との間に岐路あり左は山田道右ハ鹿海及鳥羽道なり朝熊村より二見迄の間にある名所舊跡は左の如し

◎石城山永松庵　朝熊村よあり此境内に秋田城之助實季の墓あり高乾院殿前侍從空慶梁空大居士万治二年巳亥十一月廿九日と記したり是は奥劦秋田家の祖にして國政不直の罪を蒙ゞ此地へ左遷せらを終に卒せられたるものあり　◎朝熊社　鹿海村東の山上にあり　内宮攝社廿四座の内あり　◎あさまの森　朝熊社の東畫川村にあり夫木集に、ぬかゞせんかゝる浮世にあふち咲く朝熊の森のあさましのよやと中務宗尊の詠せしは此社のことなり　◎三津浦三津村の入江にして三津の濱とも云ふ　舟渡しあり引舟の渡しとも操舟の渡しとも云ふ

山家集

過ぐる春鹽のみつより舟出して涙の花をやさきに立らん　西行

夫木集

我をさそ願ハかくる伊勢島や穗しき人をみつれ浦なみ　鴨長明

◎濱荻　三津村の左の方に古跡あり　片葉にて常の芦とも異りたる芦なり是を濱荻と云今は田畝となり僅に田の中に遺れり或は云是を大に誤れり伊勢の人の芦をさして濱荻といへるは古き謎にて即ち國の方言なり別に異種の芦あるに非らず其片葉なるものハ海邊常よ一定の風ありて一方のみを吹くに因れり築波集連歌に「物の名も所によりてかわりけり難波の蘆も伊勢の濱荻」と以て徵すべしと或はしからんか

萬葉集

神風や伊勢の濱荻をりふせて旅寐やすらんあらき濱べに　讀人不知

千載集

あたら夜を伊勢の濱荻折敷て妹こひしらよみつる月かな

◉音無山　二見の郷中に在る山の名なり　鳴長明が伊勢記に云ふ二見の音無山に人々のぼりて遙に海山を見るに東ハ三河遠江駿河なども見越して富士の山はのかに見ゆ艮にあたつて甲斐の白根信濃のみさかあり北に美濃尾張の山どものうへより加賀の白山見ゆ乾に多度の山鈴鹿の三子山あさか山伊賀の國の山ども名もしらず南はあさま山志摩國の方なりあさま川を隔てゝ畫川の横根と云ふ山あり其山の西のハなに鏡の宮おハしませ海山も遙に見わ渡りてなん云々

御裳濯集

皇太后宮常陰母

音無の山の外まできこゆなり思ひかねたるさを鹿の聲

千五百番歌合

顯照

音無の山時鳥いつよりかこゝになくとハ人に知らをし

松やあらぬ風やむかしの風ならぬいつれの秋か音無の山

◉太夫松　立石の南の山上にあり　俗に伊勢の三郎物見の松と云ハ大なる誤あり永錄年中志摩の武士の江の城に據りし事ありしがその時此松の邊りを物見とせしを物見の松とハ呼べる物にて毫も伊勢三郎義盛に關係せる事にあらず又太夫松と呼べるハ他國人の此邊りを渡海する者此松を標的となし伊勢の國ハ大夫のある國とて大夫松と号せしをハつの頃よりか此松ハ名となりゆけるにて敢て意義あるにあらず　◉是より二見浦立石濱ま

二見ヶ浦図

で程近し又河崎より船を出し浦々嶋々を順覽する者あり これを島巡りと云ふ ◉山田より二見の順路凡り山田より二見浦立石に至るには河崎大橋を渡り路を右に取り久志本村の前を過ぎ神田村を右よ見て二軒茶屋に至る（山田吹上町より小乘坊を越へ神田村の前を過ぎて二軒茶屋に出づる道あれども迂遠なり）二軒茶屋をいなれて黒瀬村を過ぎ通村を經て鹽合の橋を渡り茶屋町を過ぎて二見浦に至る茶屋町にい角屋、中井屋、松坂屋、紅葉屋等の旅宿あり二見浦にい海水浴場あり ◉河崎 山田より東北にあり山田より二見まで凡二里此地別に一區をなし日々魚市あり豪商軒を並べ頗る殷賑の地なり世に伊勢踊河崎音頭と稱するものは皆此所より始て傳はりしと云ふ ◉鹽合 五十鈴川の末流にして東西の湊より落る汐の玆に行合ふ所なり俗に「しわひ」と云、橋を架す

夫木集　鴨長明

月は今ひる川山に雲きへて光りもみちぬ汐合のはま

◉山田原村 鹽合のさし入の村にして三津村の續き也此村坤位に安養寺と云へる山あり此山よ西行法師寓居の庵室あり彼の西行が自歌を歌合せとなし俊成定家等へ判を乞ひしは此庵に居て詠せしものなりと云ふ其卷頭の歌に

きかずともこゝを瀬にせむ時鳥山田の原の杉のむら立

斯く詠せしより此所を山田原村と稱ふるとぞ

◉御鹽殿 山田原村の入口より左に入り庄村の北にあり朝夕両大神宮に供進する鹽を燒き納め置く所なり ◉二見郷 二見の郷は度會郡十三郷の一なり古い七村ありけるに後

出口といへる村絶て今い六村となをり抑も此郷い往昔兩大神宮の領下なりしを中比武家よ押領せられ以て多年を經寛永十年六月十三日に至り再び德川氏より兩大神宮へ寄進し維新前迄は依然兩宮の領下なりしが維新の際遂に明治政府に收めらる又二見と稱ふる事いむかし倭姫の命神敎に從ひ奉り宮所を搜索せられし時船を二見の濱に繫き大若子命に國の名を問ひ給ふに速雨二見の國と荅へまゐらせし由世記に記せりされば二見とい御鎭座以前より古く稱ふる地名なるべし世に種々の說を爲すものあれども皆牽强附會にして信ずるに足らず ◉高城濱 昔しは毎年九月十三日御濱出の神事として外宮禰宜此濱にて祓を修し後よ潮に浴して淸まる式あり諸人も亦之に倣ひ潮を潛りて濁穢を淸む

◉打越濱 立石よりつゞきの汀なり

郡中の人父母の喪服いてし時此にて潮に浴し其身を淸むる者多かりしが今は絶て其事なし

新名所歌合　荒木田延行

伊勢島や涙のうちこしに月汙て潮風あらき冬の濱荻

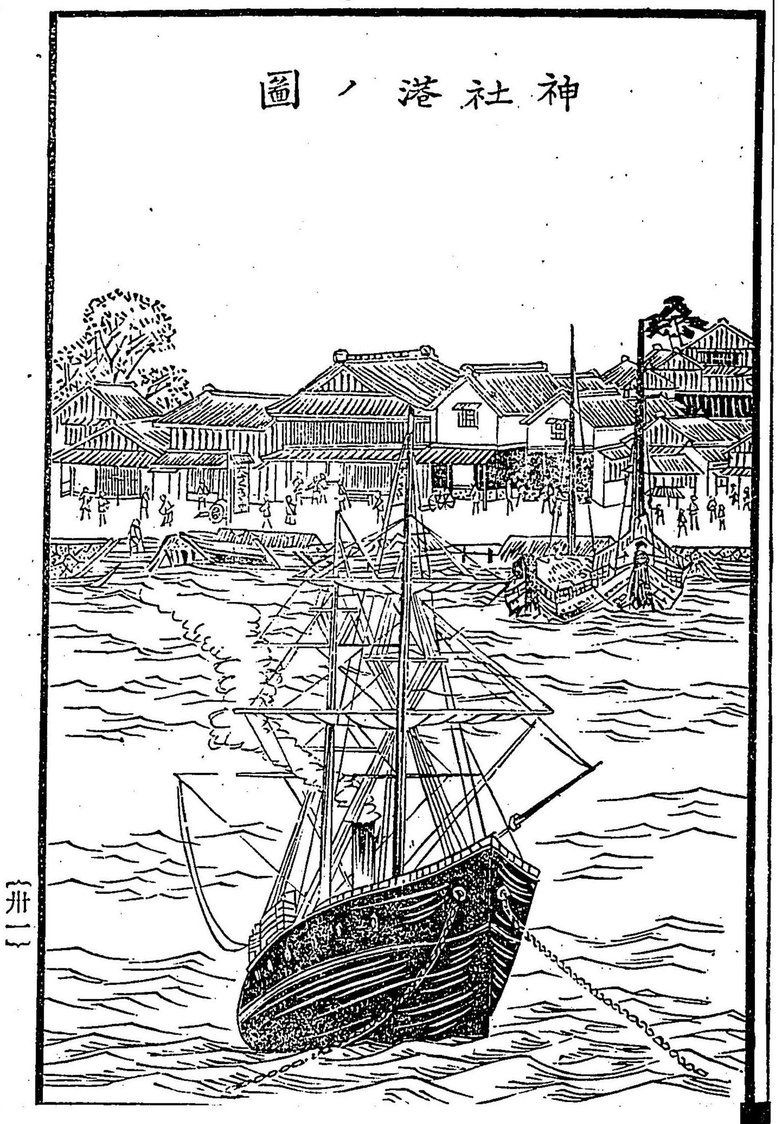
◉淸濱 立石より今一色村の邊迄の磯邊づたひを云 汐滿つる時は直に山越しよして立石崎に至るを得

續後拾遺集　大伴黑主

伊勢ぢ海のなぎさも淸みすむ鶴の千年の聲を君にきかさむ

◉賓日館 本館い神苑會の建築に係り明治廿年の春 皇太后宮の泊御あらせらきしより

神社港ノ圖



其名江湖に傳播し二見ヶ浦は名勝に一層の光色を加へたり館内の結構頗る壯麗にして樓上の眺望佳景譬へん方なし明治十九年の臘末宇治山田の有志者が神苑會を創立せし際臨時の土木を茲に卜し僅々六十日間ゟ之を落成せり　皇太后宮鳥羽港より海路還御あらせらるゝたる後銅花瓶一對を賜はりて當時の功勞を旌はし玉へり右花瓶ハ神苑會の重く保存せる所なり爾來本館は規則を設け汎く衆人の遊覽を許し遊覽券を携へて登館する者にハ鄭重の待遇を加へ目下殆んど同會の待賓館の如くなるを以て貴顯紳士の來遊常に絶ふる時なし伊勢名勝の中風光の清絶眺矚の佳絶蓋し比類なしと謂ふも敢て過言に非る也

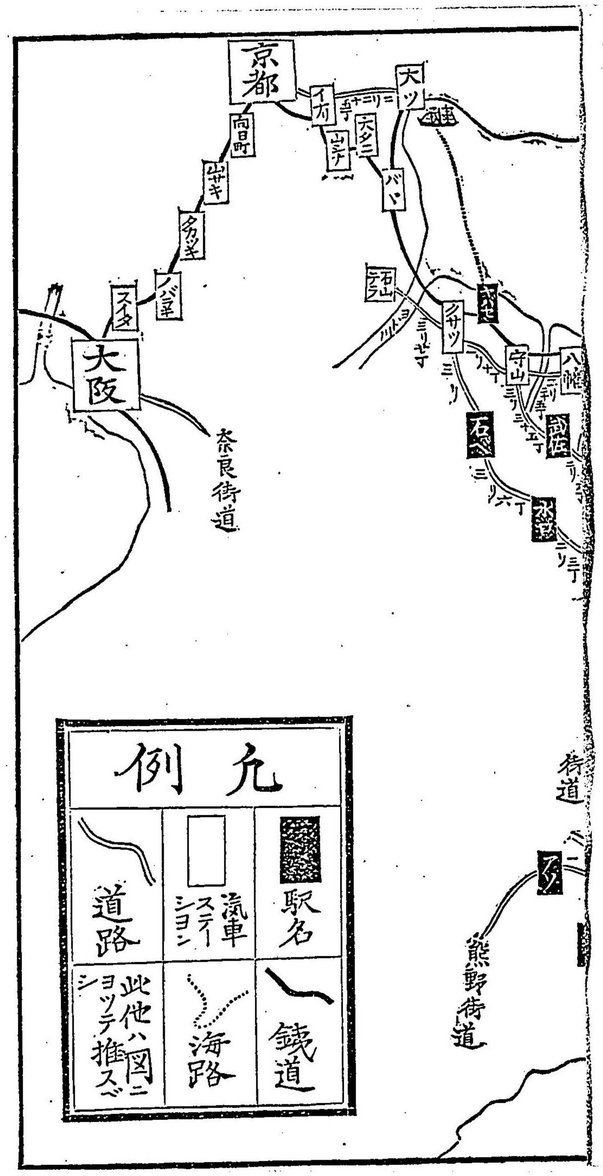
◉立石崎　海中左右に屹立する大石あり注連をハりで垢離かゝ場と云往古は大石一個なりしに明應年中海嘯を受け爲めに山崩れ地陷り遂に一石を突起し大石と正に相對し双石となれり後人二石の間に注連をはる者ありて何ぞしか興玉の拜所と呼びなすに至れり

西　行

夫　木　集

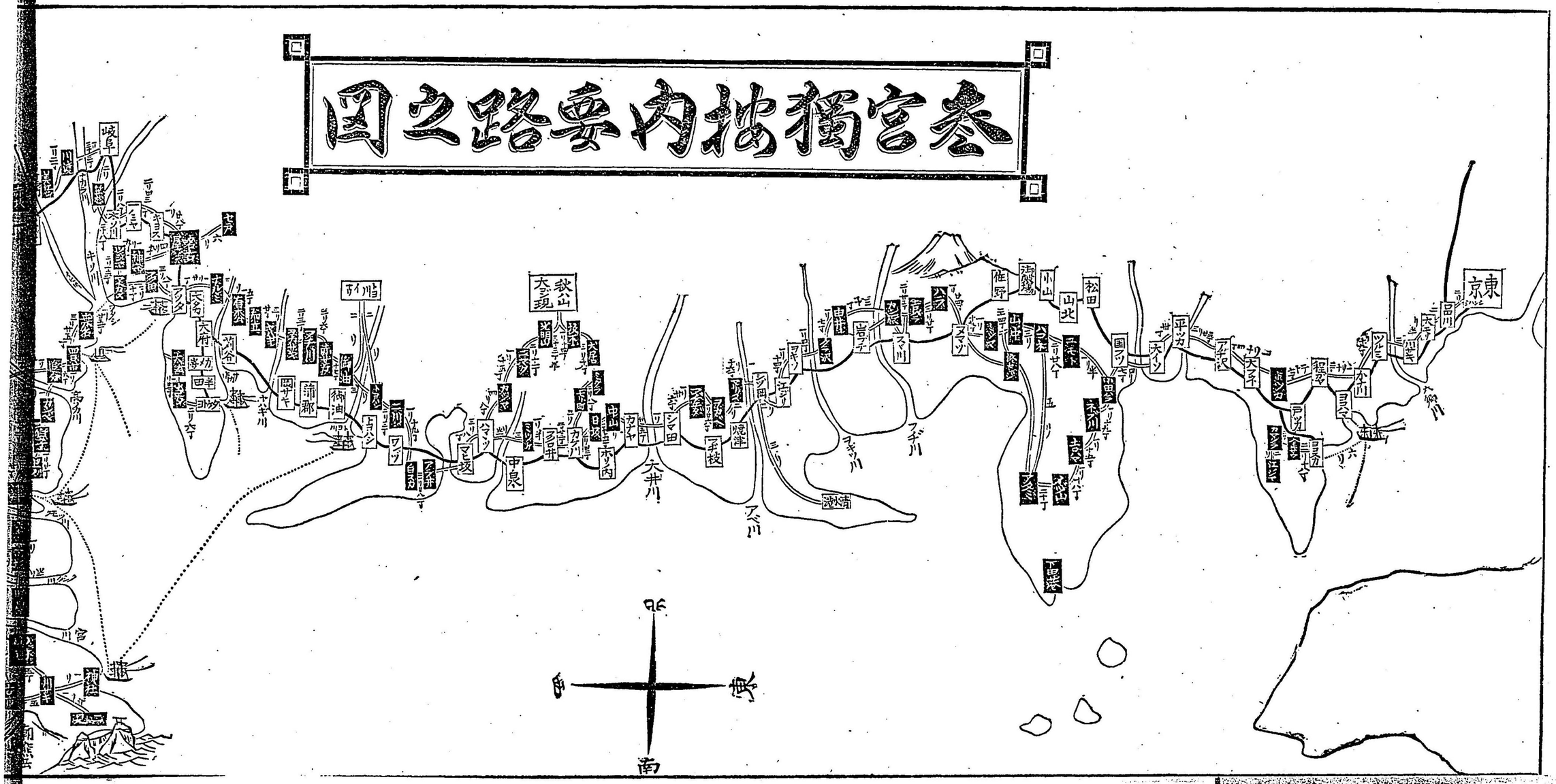
さかろおを立石崎の白浪はあらき汐ゟもかゝりける哉

◉神社港　神社港ハ大湊の南にして山田を距る事十丁余航路便にして東ハ豐橋三河北は津と往來を東國參宮人の豐橋及び熱田より船に投ずるものハ必ず茲に向ふて到る港内深さ五仞滊船を入る此地殷賑ゟして花街あり旅宿あり旅宿を大崎屋、正丸屋、竹葉やとす又共同會社ありて滊船乘客運輸の業を營む



絵入伊勢參宮獨案内畢

参宮獨拗内要路之図



参宮獨按内要路之図

京都
大阪
大ツ
奈良街道
大和街道
熊野街道
岐阜
外宮
内宮
大井川
凡例
駅名
汽車ステーション
道路
鉄道
海路
此他ハ図ニヨッテ推スベシ

お蔭參りの概況

伊勢おかげ參りの由來は古書散逸して考索するよ由おしと雖も今を去ること二百四十余年前慶安寅年を以て其濫觴とするもの丶如し降て五十七年寶永酉年よお蔭あり尋て六十七年を經て明和卯年におかげあり次に六十一年を經て文政寅年のお蔭あり次は則ち今明治廿三年庚寅を以て六十一年目のおかげなりとす最近のおかげ則文政寅年は阿波國より始まれり最初は同國德島阿古町八丁目の寺小屋に手習せし小供等が三月十九日互に伊勢參宮のふとを語り合ひ居りしよ翌二十日俄に二三十人れ小供打つれて參宮せり是れ其始めにて引續き諸國へ御祓御幣降り神恩を奉謝せんとて貴賤老幼陸續踵を接して參拜し親は子を省みす弟い兄に謀らず甚だしきは家をも打すて途に上り何をも菅笠を被り杓を携へ幟旗押し立てくり出せり右に付てい道中筋は勿論諸國にいろ〳〵不思奇のこと多く拔參よ出し小兒の寢床よりお祓現れ或は死せし小供がよみがへり或は難病に惱みたるもの俄に本復し或は數十万の群集の中にはぐれしもの再ひ父兄にめぐり合ひ或は施行おとせしものい不思議にも福得授かり貪慳無慈悲なるものは忽ち神罰を蒙り或い昨日迄惡事を働きしもの俄よ善心にかへる等奇異のことのみにして之れ皆な大御神の威靈の致す處いとも畏きことにこそ

因に記を當時宮川上下より渡船せしもの丶人員を神異記より抜抄して左に掲く

御蔭參總人數　但し上下とあるは宮川の上の渡と下渡しの區別なり

三月晦日
上合二百人
下合千人

三日
上六千人
下五万千人

六日
上二万三千人
下四万二千人

九日
上一万四千人
下三万九千人

十二日
上一万八千人
下一万三千人

十五日
上一万四千人
下五万八千人

十八日
上二万六千人
下七万六千人

二十一日
上二万四千人
下八万七千人

廿四日
上二万八千人
下十万八千人

廿七日
上二万三千人
下九万八千人

四月朔日
上一万七千人
下九万七千人
〆二百二十八万千二百人

閏三月朔日
上一万二千人
下八万一千人

四日
上一万五千人
下九万一千人

七日
上一万一千人
下一万一千人

十日
上一万三千人
下一万一千人

十三日
上一万四千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万三千人
下一万一千人

廿五日
上二万七千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上二千人
下一万一千人

二日
上二千人
下一万一千人

五日
上二万五千人
下一万一千人

八日
上三万六千人
下一万一千人

十一日
上四千人
下一万一千人

十四日
上五千人
下一万一千人

十七日
上千人
下三万六千人

廿一日
上一万二千人
下一万一千人

廿四日
上一万八千人
下一万一千人

廿七日
上二万二千人
下一万一千人

三日
上二万八千人
下一万一千人

六日
上三万三千人
下一万一千人

九日
上四万二千人
下一万一千人

十二日
上四万五千人
下一万一千人

十五日
上五万三千人
下一万一千人

十八日
上六万三千人
下一万一千人

廿一日
上七万一千人
下一万一千人

廿四日
上八万一千人
下一万一千人

廿七日
上九万一千人
下一万一千人

十日
上一万二千人
下一万一千人

十三日
上一万四千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万三千人
下一万一千人

廿五日
上二万七千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上四千人
下一万一千人

二日
上四千人
下一万一千人

五日
上五万三千人
下一万一千人

八日
上六万三千人
下一万一千人

十一日
上一万二千人
下一万一千人

十四日
上一万四千人
下一万一千人

十七日
上一万五千人
下一万一千人

廿一日
上一万八千人
下一万一千人

廿四日
上二万二千人
下一万一千人

廿七日
上二万五千人
下一万一千人

十日
上三千人
下一万一千人

十三日
上四千人
下一万一千人

十六日
上四千人
下一万一千人

十九日
上五千人
下一万一千人

廿二日
上六千人
下一万一千人

廿五日
上七千人
下一万一千人

廿八日
上八千人
下一万一千人

五月朔日
上九千人
下一万一千人

二日
上一万一千人
下一万一千人

五日
上一万三千人
下一万一千人

八日
上一万五千人
下一万一千人

十一日
上一万八千人
下一万一千人

十四日
上二万一千人
下一万一千人

十七日
上二万四千人
下一万一千人

廿一日
上二万八千人
下一万一千人

廿四日
上三万二千人
下一万一千人

廿七日
上三万六千人
下一万一千人

十日
上四千人
下一万一千人

十三日
上五千人
下一万一千人

十六日
上六千人
下一万一千人

十九日
上七千人
下一万一千人

廿二日
上八千人
下一万一千人

廿五日
上九千人
下一万一千人

廿八日
上一万二千人
下一万一千人

五月朔日
上一万五千人
下一万一千人

二日
上一万八千人
下一万一千人

五日
上二万一千人
下一万一千人

八日
上二万四千人
下一万一千人

十一日
上二万七千人
下一万一千人

十四日
上三万一千人
下一万一千人

十七日
上三万五千人
下一万一千人

廿一日
上四千人
下一万一千人

廿四日
上五千人
下一万一千人

廿七日
上六千人
下一万一千人

十日
上七千人
下一万一千人

十三日
上八千人
下一万一千人

十六日
上九千人
下一万一千人

十九日
上一万二千人
下一万一千人

廿二日
上一万五千人
下一万一千人

廿五日
上一万八千人
下一万一千人

廿八日
上二万一千人
下一万一千人

五月朔日
上二万四千人
下一万一千人

二日
上二万八千人
下一万一千人

五日
上三万二千人
下一万一千人

八日
上三万六千人
下一万一千人

十一日
上四千人
下一万一千人

十四日
上五千人
下一万一千人

十七日
上六千人
下一万一千人

廿一日
上七千人
下一万一千人

廿四日
上八千人
下一万一千人

廿七日
上九千人
下一万一千人

十日
上一万二千人
下一万一千人

十三日
上一万五千人
下一万一千人

十六日
上一万八千人
下一万一千人

十九日
上二万一千人
下一万一千人

廿二日
上二万四千人
下一万一千人

廿五日
上二万七千人
下一万一千人

廿八日
上三万一千人
下一万一千人

五月朔日
上三万五千人
下一万一千人

二日
上四千人
下一万一千人

五日
上六千人
下一万一千人

八日
上七千人
下一万一千人

十一日
上八千人
下一万一千人

十四日
上九千人
下一万一千人

十七日
上一万二千人
下一万一千人

廿一日
上一万五千人
下一万一千人

廿四日
上一万八千人
下一万一千人

廿七日
上二万一千人
下一万一千人

十日
上二万四千人
下一万一千人

十三日
上二万七千人
下一万一千人

十六日
上三万一千人
下一万一千人

十九日
上三万五千人
下一万一千人

廿二日
上四千人
下一万一千人

廿五日
上五千人
下一万一千人

廿八日
上六千人
下一万一千人

五月朔日
上七千人
下一万一千人

二日
上八千人
下一万一千人

五日
上九千人
下一万一千人

八日
上一万二千人
下一万一千人

十一日
上一万五千人
下一万一千人

十四日
上一万八千人
下一万一千人

十七日
上二万一千人
下一万一千人

廿一日
上二万四千人
下一万一千人

廿四日
上二万八千人
下一万一千人

廿七日
上三万二千人
下一万一千人

十日
上三万六千人
下一万一千人

十三日
上四千人
下一万一千人

十六日
上五千人
下一万一千人

十九日
上六千人
下一万一千人

廿二日
上七千人
下一万一千人

廿五日
上八千人
下一万一千人

廿八日
上九千人
下一万一千人

五月朔日
上一万二千人
下一万一千人

二日
上一万五千人
下一万一千人

五日
上一万八千人
下一万一千人

八日
上二万一千人
下一万一千人

十一日
上二万四千人
下一万一千人

十四日
上二万七千人
下一万一千人

十七日
上三万一千人
下一万一千人

廿一日
上三万五千人
下一万一千人

廿四日
上四千人
下一万一千人

廿七日
上五千人
下一万一千人

十日
上六千人
下一万一千人

十三日
上七千人
下一万一千人

十六日
上八千人
下一万一千人

十九日
上九千人
下一万一千人

廿二日
上一万二千人
下一万一千人

廿五日
上一万五千人
下一万一千人

廿八日
上一万八千人
下一万一千人

五月朔日
上二万一千人
下一万一千人

二日
上二万四千人
下一万一千人

五日
上二万八千人
下一万一千人

八日
上三万二千人
下一万一千人

十一日
上三万六千人
下一万一千人

十四日
上四千人
下一万一千人

十七日
上五千人
下一万一千人

廿一日
上六千人
下一万一千人

廿四日
上七千人
下一万一千人

廿七日
上八千人
下一万一千人

十日
上九千人
下一万一千人

十三日
上一万二千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万一千人
下一万一千人

廿五日
上二万四千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上三万二千人
下一万一千人

二日
上三万六千人
下一万一千人

五日
上四千人
下一万一千人

八日
上五千人
下一万一千人

十一日
上六千人
下一万一千人

十四日
上七千人
下一万一千人

十七日
上八千人
下一万一千人

廿一日
上九千人
下一万一千人

廿四日
上一万二千人
下一万一千人

廿七日
上一万五千人
下一万一千人

十日
上一万八千人
下一万一千人

十三日
上二万一千人
下一万一千人

十六日
上二万四千人
下一万一千人

十九日
上二万七千人
下一万一千人

廿二日
上三万一千人
下一万一千人

廿五日
上三万五千人
下一万一千人

廿八日
上四千人
下一万一千人

五月朔日
上五千人
下一万一千人

二日
上六千人
下一万一千人

五日
上七千人
下一万一千人

八日
上八千人
下一万一千人

十一日
上九千人
下一万一千人

十四日
上一万二千人
下一万一千人

十七日
上一万五千人
下一万一千人

廿一日
上一万八千人
下一万一千人

廿四日
上二万一千人
下一万一千人

廿七日
上二万四千人
下一万一千人

十日
上二万八千人
下一万一千人

十三日
上三万二千人
下一万一千人

十六日
上三万六千人
下一万一千人

十九日
上四千人
下一万一千人

廿二日
上五千人
下一万一千人

廿五日
上六千人
下一万一千人

廿八日
上七千人
下一万一千人

五月朔日
上八千人
下一万一千人

二日
上九千人
下一万一千人

五日
上一万二千人
下一万一千人

八日
上一万五千人
下一万一千人

十一日
上一万八千人
下一万一千人

十四日
上二万一千人
下一万一千人

十七日
上二万四千人
下一万一千人

廿一日
上二万八千人
下一万一千人

廿四日
上三万二千人
下一万一千人

廿七日
上三万六千人
下一万一千人

十日
上四千人
下一万一千人

十三日
上五千人
下一万一千人

十六日
上六千人
下一万一千人

十九日
上七千人
下一万一千人

廿二日
上八千人
下一万一千人

廿五日
上九千人
下一万一千人

廿八日
上一万二千人
下一万一千人

五月朔日
上一万五千人
下一万一千人

二日
上一万八千人
下一万一千人

五日
上二万一千人
下一万一千人

八日
上二万四千人
下一万一千人

十一日
上二万七千人
下一万一千人

十四日
上三万一千人
下一万一千人

十七日
上三万五千人
下一万一千人

廿一日
上四千人
下一万一千人

廿四日
上五千人
下一万一千人

廿七日
上六千人
下一万一千人

十日
上七千人
下一万一千人

十三日
上八千人
下一万一千人

十六日
上九千人
下一万一千人

十九日
上一万二千人
下一万一千人

廿二日
上一万五千人
下一万一千人

廿五日
上一万八千人
下一万一千人

廿八日
上二万一千人
下一万一千人

五月朔日
上二万四千人
下一万一千人

二日
上二万八千人
下一万一千人

五日
上三万二千人
下一万一千人

八日
上三万六千人
下一万一千人

十一日
上四千人
下一万一千人

十四日
上五千人
下一万一千人

十七日
上六千人
下一万一千人

廿一日
上七千人
下一万一千人

廿四日
上八千人
下一万一千人

廿七日
上九千人
下一万一千人

十日
上一万二千人
下一万一千人

十三日
上一万五千人
下一万一千人

十六日
上一万八千人
下一万一千人

十九日
上二万一千人
下一万一千人

廿二日
上二万四千人
下一万一千人

廿五日
上二万八千人
下一万一千人

廿八日
上三万二千人
下一万一千人

五月朔日
上三万五千人
下一万一千人

二日
上四千人
下一万一千人

五日
上五千人
下一万一千人

八日
上六千人
下一万一千人

十一日
上七千人
下一万一千人

十四日
上八千人
下一万一千人

十七日
上九千人
下一万一千人

廿一日
上一万二千人
下一万一千人

廿四日
上一万五千人
下一万一千人

廿七日
上一万八千人
下一万一千人

十日
上二万一千人
下一万一千人

十三日
上二万四千人
下一万一千人

十六日
上二万八千人
下一万一千人

十九日
上三万二千人
下一万一千人

廿二日
上三万五千人
下一万一千人

廿五日
上四千人
下一万一千人

廿八日
上五千人
下一万一千人

五月朔日
上六千人
下一万一千人

二日
上七千人
下一万一千人

五日
上八千人
下一万一千人

八日
上九千人
下一万一千人

十一日
上一万二千人
下一万一千人

十四日
上一万五千人
下一万一千人

十七日
上一万八千人
下一万一千人

廿一日
上二万一千人
下一万一千人

廿四日
上二万四千人
下一万一千人

廿七日
上二万八千人
下一万一千人

十日
上三万二千人
下一万一千人

十三日
上三万五千人
下一万一千人

十六日
上四千人
下一万一千人

十九日
上五千人
下一万一千人

廿二日
上六千人
下一万一千人

廿五日
上七千人
下一万一千人

廿八日
上八千人
下一万一千人

五月朔日
上九千人
下一万一千人

二日
上一万二千人
下一万一千人

五日
上一万五千人
下一万一千人

八日
上一万八千人
下一万一千人

十一日
上二万一千人
下一万一千人

十四日
上二万四千人
下一万一千人

十七日
上二万八千人
下一万一千人

廿一日
上三万二千人
下一万一千人

廿四日
上三万五千人
下一万一千人

廿七日
上四千人
下一万一千人

十日
上五千人
下一万一千人

十三日
上六千人
下一万一千人

十六日
上七千人
下一万一千人

十九日
上八千人
下一万一千人

廿二日
上九千人
下一万一千人

廿五日
上一万二千人
下一万一千人

廿八日
上一万五千人
下一万一千人

五月朔日
上一万八千人
下一万一千人

二日
上二万一千人
下一万一千人

五日
上二万四千人
下一万一千人

八日
上二万八千人
下一万一千人

十一日
上三万二千人
下一万一千人

十四日
上三万五千人
下一万一千人

十七日
上四千人
下一万一千人

廿一日
上五千人
下一万一千人

廿四日
上六千人
下一万一千人

廿七日
上七千人
下一万一千人

十日
上八千人
下一万一千人

十三日
上九千人
下一万一千人

十六日
上一万二千人
下一万一千人

十九日
上一万五千人
下一万一千人

廿二日
上一万八千人
下一万一千人

廿五日
上二万一千人
下一万一千人

廿八日
上二万四千人
下一万一千人

五月朔日
上二万八千人
下一万一千人

二日
上三万二千人
下一万一千人

五日
上三万六千人
下一万一千人

八日
上四千人
下一万一千人

十一日
上五千人
下一万一千人

十四日
上六千人
下一万一千人

十七日
上七千人
下一万一千人

廿一日
上八千人
下一万一千人

廿四日
上九千人
下一万一千人

廿七日
上一万二千人
下一万一千人

十日
上一万五千人
下一万一千人

十三日
上一万八千人
下一万一千人

十六日
上二万一千人
下一万一千人

十九日
上二万四千人
下一万一千人

廿二日
上二万八千人
下一万一千人

廿五日
上三万二千人
下一万一千人

廿八日
上三万五千人
下一万一千人

五月朔日
上四千人
下一万一千人

二日
上五千人
下一万一千人

五日
上六千人
下一万一千人

八日
上七千人
下一万一千人

十一日
上八千人
下一万一千人

十四日
上九千人
下一万一千人

十七日
上一万二千人
下一万一千人

廿一日
上一万五千人
下一万一千人

廿四日
上一万八千人
下一万一千人

廿七日
上二万一千人
下一万一千人

十日
上二万四千人
下一万一千人

十三日
上二万七千人
下一万一千人

十六日
上三万一千人
下一万一千人

十九日
上三万五千人
下一万一千人

廿二日
上四千人
下一万一千人

廿五日
上五千人
下一万一千人

廿八日
上六千人
下一万一千人

五月朔日
上七千人
下一万一千人

二日
上八千人
下一万一千人

五日
上九千人
下一万一千人

八日
上一万二千人
下一万一千人

十一日
上一万五千人
下一万一千人

十四日
上一万八千人
下一万一千人

十七日
上二万一千人
下一万一千人

廿一日
上二万四千人
下一万一千人

廿四日
上二万八千人
下一万一千人

廿七日
上三万二千人
下一万一千人

十日
上三万五千人
下一万一千人

十三日
上四千人
下一万一千人

十六日
上五千人
下一万一千人

十九日
上六千人
下一万一千人

廿二日
上七千人
下一万一千人

廿五日
上八千人
下一万一千人

廿八日
上九千人
下一万一千人

五月朔日
上一万二千人
下一万一千人

二日
上一万五千人
下一万一千人

五日
上一万八千人
下一万一千人

八日
上二万一千人
下一万一千人

十一日
上二万四千人
下一万一千人

十四日
上二万八千人
下一万一千人

十七日
上三万二千人
下一万一千人

廿一日
上三万五千人
下一万一千人

廿四日
上四千人
下一万一千人

廿七日
上五千人
下一万一千人

十日
上六千人
下一万一千人

十三日
上七千人
下一万一千人

十六日
上八千人
下一万一千人

十九日
上九千人
下一万一千人

廿二日
上一万二千人
下一万一千人

廿五日
上一万五千人
下一万一千人

廿八日
上一万八千人
下一万一千人

五月朔日
上二万一千人
下一万一千人

二日
上二万四千人
下一万一千人

五日
上二万八千人
下一万一千人

八日
上三万二千人
下一万一千人

十一日
上三万五千人
下一万一千人

十四日
上四千人
下一万一千人

十七日
上五千人
下一万一千人

廿一日
上六千人
下一万一千人

廿四日
上七千人
下一万一千人

廿七日
上八千人
下一万一千人

十日
上九千人
下一万一千人

十三日
上一万二千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万一千人
下一万一千人

廿五日
上二万四千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上三万二千人
下一万一千人

二日
上三万五千人
下一万一千人

五日
上四千人
下一万一千人

八日
上五千人
下一万一千人

十一日
上六千人
下一万一千人

十四日
上七千人
下一万一千人

十七日
上八千人
下一万一千人

廿一日
上九千人
下一万一千人

廿四日
上一万二千人
下一万一千人

廿七日
上一万五千人
下一万一千人

十日
上一万八千人
下一万一千人

十三日
上二万一千人
下一万一千人

十六日
上二万四千人
下一万一千人

十九日
上二万八千人
下一万一千人

廿二日
上三万二千人
下一万一千人

廿五日
上三万五千人
下一万一千人

廿八日
上四千人
下一万一千人

五月朔日
上五千人
下一万一千人

二日
上六千人
下一万一千人

五日
上七千人
下一万一千人

八日
上八千人
下一万一千人

十一日
上九千人
下一万一千人

十四日
上一万二千人
下一万一千人

十七日
上一万五千人
下一万一千人

廿一日
上一万八千人
下一万一千人

廿四日
上二万一千人
下一万一千人

廿七日
上二万四千人
下一万一千人

十日
上二万八千人
下一万一千人

十三日
上三万二千人
下一万一千人

十六日
上三万五千人
下一万一千人

十九日
上四千人
下一万一千人

廿二日
上五千人
下一万一千人

廿五日
上六千人
下一万一千人

廿八日
上七千人
下一万一千人

五月朔日
上八千人
下一万一千人

二日
上九千人
下一万一千人

五日
上一万二千人
下一万一千人

八日
上一万五千人
下一万一千人

十一日
上一万八千人
下一万一千人

十四日
上二万一千人
下一万一千人

十七日
上二万四千人
下一万一千人

廿一日
上二万八千人
下一万一千人

廿四日
上三万二千人
下一万一千人

廿七日
上三万五千人
下一万一千人

十日
上四千人
下一万一千人

十三日
上五千人
下一万一千人

十六日
上六千人
下一万一千人

十九日
上七千人
下一万一千人

廿二日
上八千人
下一万一千人

廿五日
上九千人
下一万一千人

廿八日
上一万二千人
下一万一千人

五月朔日
上一万五千人
下一万一千人

二日
上一万八千人
下一万一千人

五日
上二万一千人
下一万一千人

八日
上二万四千人
下一万一千人

十一日
上二万七千人
下一万一千人

十四日
上三万一千人
下一万一千人

十七日
上三万五千人
下一万一千人

廿一日
上四千人
下一万一千人

廿四日
上五千人
下一万一千人

廿七日
上六千人
下一万一千人

十日
上七千人
下一万一千人

十三日
上八千人
下一万一千人

十六日
上九千人
下一万一千人

十九日
上一万二千人
下一万一千人

廿二日
上一万五千人
下一万一千人

廿五日
上一万八千人
下一万一千人

廿八日
上二万一千人
下一万一千人

五月朔日
上二万四千人
下一万一千人

二日
上二万八千人
下一万一千人

五日
上三万二千人
下一万一千人

八日
上三万五千人
下一万一千人

十一日
上四千人
下一万一千人

十四日
上五千人
下一万一千人

十七日
上六千人
下一万一千人

廿一日
上七千人
下一万一千人

廿四日
上八千人
下一万一千人

廿七日
上九千人
下一万一千人

十日
上一万二千人
下一万一千人

十三日
上一万五千人
下一万一千人

十六日
上一万八千人
下一万一千人

十九日
上二万一千人
下一万一千人

廿二日
上二万四千人
下一万一千人

廿五日
上二万八千人
下一万一千人

廿八日
上三万二千人
下一万一千人

五月朔日
上三万五千人
下一万一千人

二日
上四千人
下一万一千人

五日
上五千人
下一万一千人

八日
上六千人
下一万一千人

十一日
上七千人
下一万一千人

十四日
上八千人
下一万一千人

十七日
上九千人
下一万一千人

廿一日
上一万二千人
下一万一千人

廿四日
上一万五千人
下一万一千人

廿七日
上一万八千人
下一万一千人

十日
上二万一千人
下一万一千人

十三日
上二万四千人
下一万一千人

十六日
上二万八千人
下一万一千人

十九日
上三万二千人
下一万一千人

廿二日
上三万五千人
下一万一千人

廿五日
上四千人
下一万一千人

廿八日
上五千人
下一万一千人

五月朔日
上六千人
下一万一千人

二日
上七千人
下一万一千人

五日
上八千人
下一万一千人

八日
上九千人
下一万一千人

十一日
上一万二千人
下一万一千人

十四日
上一万五千人
下一万一千人

十七日
上一万八千人
下一万一千人

廿一日
上二万一千人
下一万一千人

廿四日
上二万四千人
下一万一千人

廿七日
上二万八千人
下一万一千人

十日
上三万二千人
下一万一千人

十三日
上三万五千人
下一万一千人

十六日
上四千人
下一万一千人

十九日
上五千人
下一万一千人

廿二日
上六千人
下一万一千人

廿五日
上七千人
下一万一千人

廿八日
上八千人
下一万一千人

五月朔日
上九千人
下一万一千人

二日
上一万二千人
下一万一千人

五日
上一万五千人
下一万一千人

八日
上一万八千人
下一万一千人

十一日
上二万一千人
下一万一千人

十四日
上二万四千人
下一万一千人

十七日
上二万八千人
下一万一千人

廿一日
上三万二千人
下一万一千人

廿四日
上三万五千人
下一万一千人

廿七日
上四千人
下一万一千人

十日
上五千人
下一万一千人

十三日
上六千人
下一万一千人

十六日
上七千人
下一万一千人

十九日
上八千人
下一万一千人

廿二日
上九千人
下一万一千人

廿五日
上一万二千人
下一万一千人

廿八日
上一万五千人
下一万一千人

五月朔日
上一万八千人
下一万一千人

二日
上二万一千人
下一万一千人

五日
上二万四千人
下一万一千人

八日
上二万八千人
下一万一千人

十一日
上三万二千人
下一万一千人

十四日
上三万五千人
下一万一千人

十七日
上四千人
下一万一千人

廿一日
上五千人
下一万一千人

廿四日
上六千人
下一万一千人

廿七日
上七千人
下一万一千人

十日
上八千人
下一万一千人

十三日
上九千人
下一万一千人

十六日
上一万二千人
下一万一千人

十九日
上一万五千人
下一万一千人

廿二日
上一万八千人
下一万一千人

廿五日
上二万一千人
下一万一千人

廿八日
上二万四千人
下一万一千人

五月朔日
上二万八千人
下一万一千人

二日
上三万二千人
下一万一千人

五日
上三万五千人
下一万一千人

八日
上四千人
下一万一千人

十一日
上五千人
下一万一千人

十四日
上六千人
下一万一千人

十七日
上七千人
下一万一千人

廿一日
上八千人
下一万一千人

廿四日
上九千人
下一万一千人

廿七日
上一万二千人
下一万一千人

十日
上一万五千人
下一万一千人

十三日
上一万八千人
下一万一千人

十六日
上二万一千人
下一万一千人

十九日
上二万四千人
下一万一千人

廿二日
上二万八千人
下一万一千人

廿五日
上三万二千人
下一万一千人

廿八日
上三万五千人
下一万一千人

五月朔日
上四千人
下一万一千人

二日
上五千人
下一万一千人

五日
上六千人
下一万一千人

八日
上七千人
下一万一千人

十一日
上八千人
下一万一千人

十四日
上九千人
下一万一千人

十七日
上一万二千人
下一万一千人

廿一日
上一万五千人
下一万一千人

廿四日
上一万八千人
下一万一千人

廿七日
上二万一千人
下一万一千人

十日
上二万四千人
下一万一千人

十三日
上二万七千人
下一万一千人

十六日
上三万一千人
下一万一千人

十九日
上三万五千人
下一万一千人

廿二日
上四千人
下一万一千人

廿五日
上五千人
下一万一千人

廿八日
上六千人
下一万一千人

五月朔日
上七千人
下一万一千人

二日
上八千人
下一万一千人

五日
上九千人
下一万一千人

八日
上一万二千人
下一万一千人

十一日
上一万五千人
下一万一千人

十四日
上一万八千人
下一万一千人

十七日
上二万一千人
下一万一千人

廿一日
上二万四千人
下一万一千人

廿四日
上二万八千人
下一万一千人

廿七日
上三万二千人
下一万一千人

十日
上三万五千人
下一万一千人

十三日
上四千人
下一万一千人

十六日
上五千人
下一万一千人

十九日
上六千人
下一万一千人

廿二日
上七千人
下一万一千人

廿五日
上八千人
下一万一千人

廿八日
上九千人
下一万一千人

五月朔日
上一万二千人
下一万一千人

二日
上一万五千人
下一万一千人

五日
上一万八千人
下一万一千人

八日
上二万一千人
下一万一千人

十一日
上二万四千人
下一万一千人

十四日
上二万八千人
下一万一千人

十七日
上三万二千人
下一万一千人

廿一日
上三万五千人
下一万一千人

廿四日
上四千人
下一万一千人

廿七日
上五千人
下一万一千人

十日
上六千人
下一万一千人

十三日
上七千人
下一万一千人

十六日
上八千人
下一万一千人

十九日
上九千人
下一万一千人

廿二日
上一万二千人
下一万一千人

廿五日
上一万五千人
下一万一千人

廿八日
上一万八千人
下一万一千人

五月朔日
上二万一千人
下一万一千人

二日
上二万四千人
下一万一千人

五日
上二万八千人
下一万一千人

八日
上三万二千人
下一万一千人

十一日
上三万五千人
下一万一千人

十四日
上四千人
下一万一千人

十七日
上五千人
下一万一千人

廿一日
上六千人
下一万一千人

廿四日
上七千人
下一万一千人

廿七日
上八千人
下一万一千人

十日
上九千人
下一万一千人

十三日
上一万二千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万一千人
下一万一千人

廿五日
上二万四千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上三万二千人
下一万一千人

二日
上三万五千人
下一万一千人

五日
上四千人
下一万一千人

八日
上五千人
下一万一千人

十一日
上六千人
下一万一千人

十四日
上七千人
下一万一千人

十七日
上八千人
下一万一千人

廿一日
上九千人
下一万一千人

廿四日
上一万二千人
下一万一千人

廿七日
上一万五千人
下一万一千人

十日
上一万八千人
下一万一千人

十三日
上二万一千人
下一万一千人

十六日
上二万四千人
下一万一千人

十九日
上二万八千人
下一万一千人

廿二日
上三万二千人
下一万一千人

廿五日
上三万五千人
下一万一千人

廿八日
上四千人
下一万一千人

五月朔日
上五千人
下一万一千人

二日
上六千人
下一万一千人

五日
上七千人
下一万一千人

八日
上八千人
下一万一千人

十一日
上九千人
下一万一千人

十四日
上一万二千人
下一万一千人

十七日
上一万五千人
下一万一千人

廿一日
上一万八千人
下一万一千人

廿四日
上二万一千人
下一万一千人

廿七日
上二万四千人
下一万一千人

十日
上二万八千人
下一万一千人

十三日
上三万二千人
下一万一千人

十六日
上三万五千人
下一万一千人

十九日
上四千人
下一万一千人

廿二日
上五千人
下一万一千人

廿五日
上六千人
下一万一千人

廿八日
上七千人
下一万一千人

五月朔日
上八千人
下一万一千人

二日
上九千人
下一万一千人

五日
上一万二千人
下一万一千人

八日
上一万五千人
下一万一千人

十一日
上一万八千人
下一万一千人

十四日
上二万一千人
下一万一千人

十七日
上二万四千人
下一万一千人

廿一日
上二万八千人
下一万一千人

廿四日
上三万二千人
下一万一千人

廿七日
上三万五千人
下一万一千人

十日
上四千人
下一万一千人

十三日
上五千人
下一万一千人

十六日
上六千人
下一万一千人

十九日
上七千人
下一万一千人

廿二日
上八千人
下一万一千人

廿五日
上九千人
下一万一千人

廿八日
上一万二千人
下一万一千人

五月朔日
上一万五千人
下一万一千人

二日
上一万八千人
下一万一千人

五日
上二万一千人
下一万一千人

八日
上二万四千人
下一万一千人

十一日
上二万七千人
下一万一千人

十四日
上三万一千人
下一万一千人

十七日
上三万五千人
下一万一千人

廿一日
上四千人
下一万一千人

廿四日
上五千人
下一万一千人

廿七日
上六千人
下一万一千人

十日
上七千人
下一万一千人

十三日
上八千人
下一万一千人

十六日
上九千人
下一万一千人

十九日
上一万二千人
下一万一千人

廿二日
上一万五千人
下一万一千人

廿五日
上一万八千人
下一万一千人

廿八日
上二万一千人
下一万一千人

五月朔日
上二万四千人
下一万一千人

二日
上二万八千人
下一万一千人

五日
上三万二千人
下一万一千人

八日
上三万五千人
下一万一千人

十一日
上四千人
下一万一千人

十四日
上五千人
下一万一千人

十七日
上六千人
下一万一千人

廿一日
上七千人
下一万一千人

廿四日
上八千人
下一万一千人

廿七日
上九千人
下一万一千人

十日
上一万二千人
下一万一千人

十三日
上一万五千人
下一万一千人

十六日
上一万八千人
下一万一千人

十九日
上二万一千人
下一万一千人

廿二日
上二万四千人
下一万一千人

廿五日
上二万八千人
下一万一千人

廿八日
上三万二千人
下一万一千人

五月朔日
上三万五千人
下一万一千人

二日
上四千人
下一万一千人

五日
上五千人
下一万一千人

八日
上六千人
下一万一千人

十一日
上七千人
下一万一千人

十四日
上八千人
下一万一千人

十七日
上九千人
下一万一千人

廿一日
上一万二千人
下一万一千人

廿四日
上一万五千人
下一万一千人

廿七日
上一万八千人
下一万一千人

十日
上二万一千人
下一万一千人

十三日
上二万四千人
下一万一千人

十六日
上二万八千人
下一万一千人

十九日
上三万二千人
下一万一千人

廿二日
上三万五千人
下一万一千人

廿五日
上四千人
下一万一千人

廿八日
上五千人
下一万一千人

五月朔日
上六千人
下一万一千人

二日
上七千人
下一万一千人

五日
上八千人
下一万一千人

八日
上九千人
下一万一千人

十一日
上一万二千人
下一万一千人

十四日
上一万五千人
下一万一千人

十七日
上一万八千人
下一万一千人

廿一日
上二万一千人
下一万一千人

廿四日
上二万四千人
下一万一千人

廿七日
上二万八千人
下一万一千人

十日
上三万二千人
下一万一千人

十三日
上三万五千人
下一万一千人

十六日
上四千人
下一万一千人

十九日
上五千人
下一万一千人

廿二日
上六千人
下一万一千人

廿五日
上七千人
下一万一千人

廿八日
上八千人
下一万一千人

五月朔日
上九千人
下一万一千人

二日
上一万二千人
下一万一千人

五日
上一万五千人
下一万一千人

八日
上一万八千人
下一万一千人

十一日
上二万一千人
下一万一千人

十四日
上二万四千人
下一万一千人

十七日
上二万八千人
下一万一千人

廿一日
上三万二千人
下一万一千人

廿四日
上三万五千人
下一万一千人

廿七日
上四千人
下一万一千人

十日
上五千人
下一万一千人

十三日
上六千人
下一万一千人

十六日
上七千人
下一万一千人

十九日
上八千人
下一万一千人

廿二日
上九千人
下一万一千人

廿五日
上一万二千人
下一万一千人

廿八日
上一万五千人
下一万一千人

五月朔日
上一万八千人
下一万一千人

二日
上二万一千人
下一万一千人

五日
上二万四千人
下一万一千人

八日
上二万八千人
下一万一千人

十一日
上三万二千人
下一万一千人

十四日
上三万五千人
下一万一千人

十七日
上四千人
下一万一千人

廿一日
上五千人
下一万一千人

廿四日
上六千人
下一万一千人

廿七日
上七千人
下一万一千人

十日
上八千人
下一万一千人

十三日
上九千人
下一万一千人

十六日
上一万二千人
下一万一千人

十九日
上一万五千人
下一万一千人

廿二日
上一万八千人
下一万一千人

廿五日
上二万一千人
下一万一千人

廿八日
上二万四千人
下一万一千人

五月朔日
上二万八千人
下一万一千人

二日
上三万二千人
下一万一千人

五日
上三万五千人
下一万一千人

八日
上四千人
下一万一千人

十一日
上五千人
下一万一千人

十四日
上六千人
下一万一千人

十七日
上七千人
下一万一千人

廿一日
上八千人
下一万一千人

廿四日
上九千人
下一万一千人

廿七日
上一万二千人
下一万一千人

十日
上一万五千人
下一万一千人

十三日
上一万八千人
下一万一千人

十六日
上二万一千人
下一万一千人

十九日
上二万四千人
下一万一千人

廿二日
上二万八千人
下一万一千人

廿五日
上三万二千人
下一万一千人

廿八日
上三万五千人
下一万一千人

五月朔日
上四千人
下一万一千人

二日
上五千人
下一万一千人

五日
上六千人
下一万一千人

八日
上七千人
下一万一千人

十一日
上八千人
下一万一千人

十四日
上九千人
下一万一千人

十七日
上一万二千人
下一万一千人

廿一日
上一万五千人
下一万一千人

廿四日
上一万八千人
下一万一千人

廿七日
上二万一千人
下一万一千人

十日
上二万四千人
下一万一千人

十三日
上二万七千人
下一万一千人

十六日
上三万一千人
下一万一千人

十九日
上三万五千人
下一万一千人

廿二日
上四千人
下一万一千人

廿五日
上五千人
下一万一千人

廿八日
上六千人
下一万一千人

五月朔日
上七千人
下一万一千人

二日
上八千人
下一万一千人

五日
上九千人
下一万一千人

八日
上一万二千人
下一万一千人

十一日
上一万五千人
下一万一千人

十四日
上一万八千人
下一万一千人

十七日
上二万一千人
下一万一千人

廿一日
上二万四千人
下一万一千人

廿四日
上二万八千人
下一万一千人

廿七日
上三万二千人
下一万一千人

十日
上三万五千人
下一万一千人

十三日
上四千人
下一万一千人

十六日
上五千人
下一万一千人

十九日
上六千人
下一万一千人

廿二日
上七千人
下一万一千人

廿五日
上八千人
下一万一千人

廿八日
上九千人
下一万一千人

五月朔日
上一万二千人
下一万一千人

二日
上一万五千人
下一万一千人

五日
上一万八千人
下一万一千人

八日
上二万一千人
下一万一千人

十一日
上二万四千人
下一万一千人

十四日
上二万八千人
下一万一千人

十七日
上三万二千人
下一万一千人

廿一日
上三万五千人
下一万一千人

廿四日
上四千人
下一万一千人

廿七日
上五千人
下一万一千人

十日
上六千人
下一万一千人

十三日
上七千人
下一万一千人

十六日
上八千人
下一万一千人

十九日
上九千人
下一万一千人

廿二日
上一万二千人
下一万一千人

廿五日
上一万五千人
下一万一千人

廿八日
上一万八千人
下一万一千人

五月朔日
上二万一千人
下一万一千人

二日
上二万四千人
下一万一千人

五日
上二万八千人
下一万一千人

八日
上三万二千人
下一万一千人

十一日
上三万五千人
下一万一千人

十四日
上四千人
下一万一千人

十七日
上五千人
下一万一千人

廿一日
上六千人
下一万一千人

廿四日
上七千人
下一万一千人

廿七日
上八千人
下一万一千人

十日
上九千人
下一万一千人

十三日
上一万二千人
下一万一千人

十六日
上一万五千人
下一万一千人

十九日
上一万八千人
下一万一千人

廿二日
上二万一千人
下一万一千人

廿五日
上二万四千人
下一万一千人

廿八日
上二万八千人
下一万一千人

五月朔日
上三万二千人
下一万一千人

二日
上三万五千人
下一万一千人

五日
上四千人
下一万一千人

八日
上五千人
下一万一千人

十一日
上六千人
下一万一千人

十四日
上七千人
下一万一千人

十七日
上八千人
下一万一千人

廿一日
上九千人
下一万一千人

廿四日
上一万二千人
下一万一千人

廿七日
上一万五千人
下一万一千人

十日
上一万八千人
下一万一千人

十三日
上二万一千人
下一万一千人

十六日
上二万四千人
下一万一千人

十九日
上二万八千人
下一万一千人

廿二日
上三万二千人
下一万一千人

廿五日
上三万五千人
下一万一千人

廿八日
上四千人
下一万一千人

五月朔日
上五千人
下一万一千人

二日
上六千人
下一万一千人

五日
上七千人
下一万一千人

八日
上八千人
下一万一千人

十一日
上九千人
下一万一

十九日　上五百人　下一万九千人　二十日　上五百人　下一万八千人
廿二日　上三百人　下一万六千人　廿三日　上一万五千人　下四百人
廿五日　上一万二千人　下三百人　廿六日　上四百人　下一万三千人
廿八日　上三百人　下一万二千人　廿九日　上二百五十人　下一万千人
六月朔日　上二百五十人　下九千人　二日　上二百人　下八千人
四日　上三百五十人　下一万人　五日　上一万人　下一百人
七日　上三千人　下三百人　八日　上三百五十人　下七千人
十日　上三百人　下六千五百人　十一日　上二百五十人　下六千人
十三日　上二百人　下五千五百人　十四日　上五千四百人　下二百人
十六日　上三百人　下二万九千人　十七日　上四百人　下三万七千人
十九日　上百五十人　下八千人　二十日　上二百人　下三百人
通計四百二十七万七千百五十人　二十一万三千百五十人
之ヲ百九日ニ割算スレバ一日平均三万九千二百四十八弱

廿一日　上四百人　下一万七千人　廿四日　上三百人　下一万四千人
廿七日　上四百人　下一万四千人
三日　上武百人　下八千人　六日　上二百人　下八千人
九日　上三百人　下六千五百人　十二日　上二百人　下六千人
十五日　上二百人　下六千五百人　十八日　上二百人　下一万五千人

四

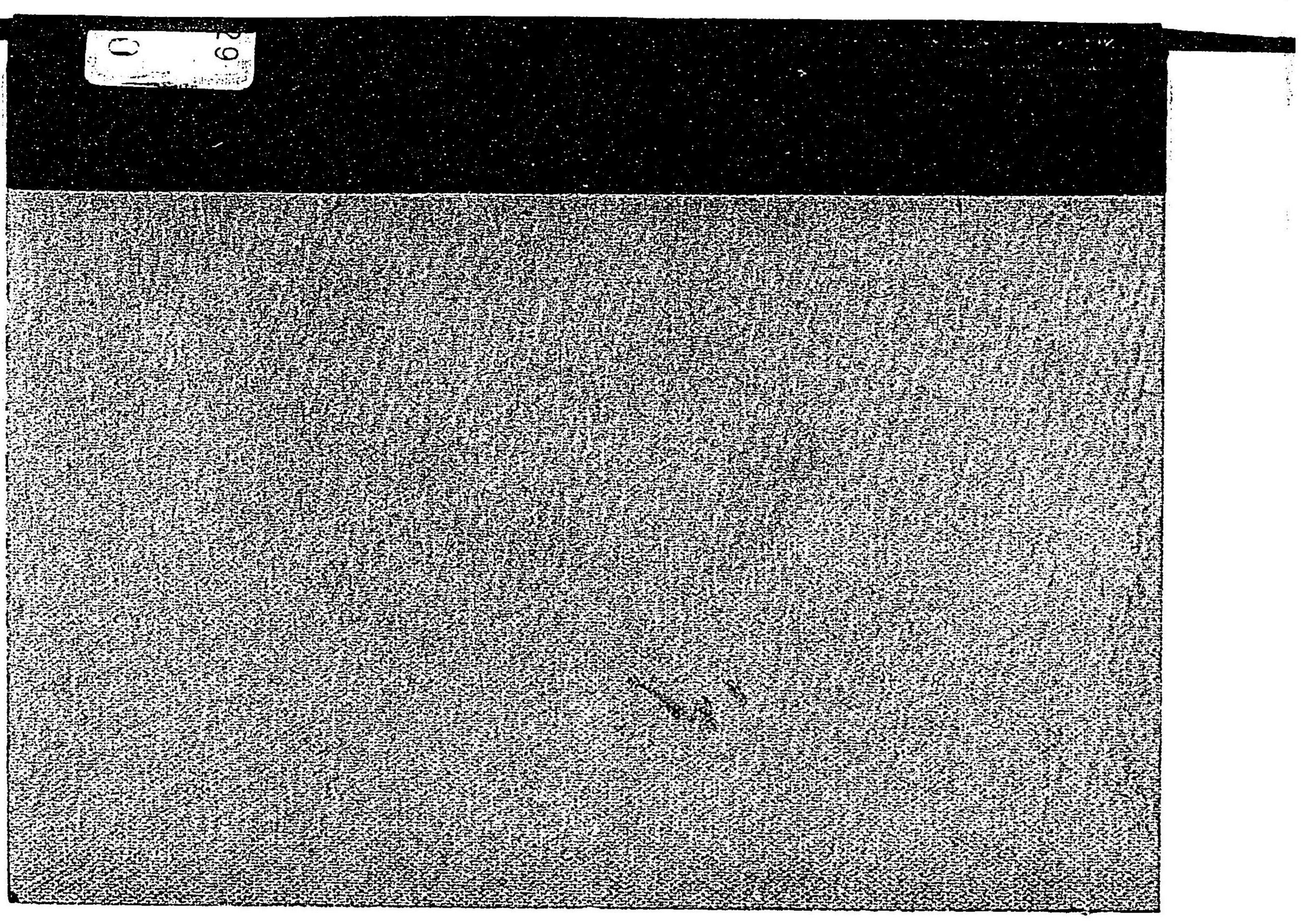
明治廿三年二月十一日印刷
同　年　同月十二日出版
（定價拾貳錢）

著作者　三重縣伊勢國度會郡宇治山田町大字八日市場町九十九番屋敷　加藤金之助
兼發行人　同縣同國同郡同所大字下中之郷町百卅貳番屋敷　粟野勝次郎
印刷人　同縣同國同郡同所同町拾八番屋敷　扶桑館
發賣所　同縣同國同郡同所大字八日市場町　有文堂
賣捌所

版權登錄

Ex 186

Ex Libris



025454−000−8

特29−640

参宮独案内（絵入）

加藤　金之助（耕亭主人）著

M23

ADC−2906